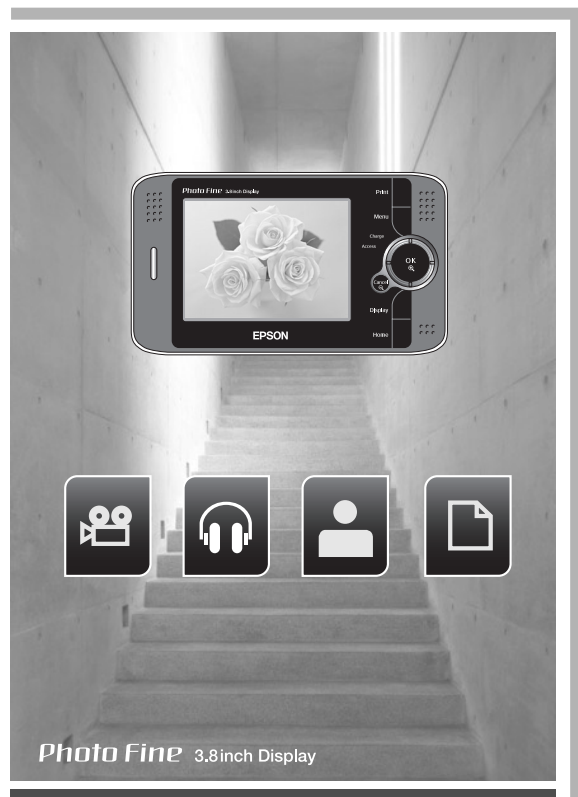


Multimedia Storage Viewer P-2000

EPSON

取扱説明書



お使いに
なる前に



データを取り込む



画像を見る



動画を見る/
音楽を聞く



データを
整理する



お好みの
設定にする



パソコンと
接続して使う



画像を
印刷する



こんなときは



付 録

このたびは、弊社製品「Multimedia Storage Viewer P-2000」をお買い上げいただきありがとうございます。この説明書には本製品を正しく安全にお使いいただくための使いかたが記載されています。本書をよくお読みになり、内容をご理解の上、正しくお使いください。

また、本書は製品の不明点をいつでも解決できるように、いつでも見ることができる場所に、「保証書」とともに大切に保管してください。

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。



注意

必ず知っておいていただきたいことを記載しています。



メモ

知っておくと便利なことを記載しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

安全にお使いいただくために

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		

■ 本体の取り扱いについて

 警告	
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。感電・火災の原因となります。	 
異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。感電・火災の原因となります。	 
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障・感電・火災の原因となります。	 
AC アダプタを使用している場合は、雷が鳴り始めたら使用しないでください。感電の原因となります。その際、速やかに電源プラグをコンセントから抜いてください。	 
連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜き、バッテリーを取り外してください。	 
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。分解や改造はしないでください。けがや感電・火災の原因となります。	 
開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災の原因となります。	 
各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。配線を誤ると、火災のおそれがあります。	
布団などで覆った状態で使用しないでください。特に AC アダプタの周辺を覆わないようご注意ください。熱がこもってケースが変形したり、火災・感電のおそれがあります。	 
可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。（電源をオフにしてください。） 引火・爆発の原因となります。	 

⚠ 警告

歩行中や、自動車・オートバイ・自転車などを運転しながら使用しないでください。転倒・交通事故などの原因となります。	 
小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。落ちたり、壊れたりして、けがをするおそれがあります。	 
液晶モニタが破損した場合は、中の液晶に十分注意してください。万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。 - 皮膚に付着した場合は、付着物をふき取り、水で流し石鹸でよく洗浄してください。 - 目に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、最低15分間洗浄したあと、医師の診断を受けてください。 - 飲み込んだ場合は、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出したあと、医師の診断を受けてください。	
はじめから大きな音量にしないでください。突然大きな音が出て耳をいためるおそれがあります。	 
大きな音量で長時間聞かないでください。聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。	 

■ バッテリーの取り扱いについて

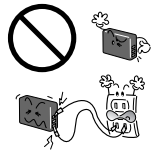
⚠ 危険

バッテリーの分解は絶対にしないでください。破裂・発熱・発火・液漏れのおそれがあります。	 
バッテリーは絶対に外部短絡させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管しないでください。発熱・発煙・発火・破裂したり、あるいは針金やネックレス、ヘアピンなどの金属が発熱する原因となります。	 
バッテリーを火中または水中に投入しないでください。発熱・発煙・破裂・発火・漏液の原因となります。	 
バッテリーの端子にハンダ付けをしないでください。発熱・破裂・発火・漏液の原因となります。	 
バッテリーを火のそば、ストーブのそばなど高温の場所（60℃以上）で使用したり、放置しないでください。発熱・破裂・発火・発煙の原因となります。	 
バッテリーを火のそばや炎天下などで充電しないでください。高温になると充電できなくなったり、発熱・発煙・破裂・発火の原因となります。	 
バッテリーを他の機器で充電したり、他の機器や他の用途に転用しないでください。バッテリーを損傷させたり、機器を損傷させたりすることがあります。	 
バッテリーに釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強い衝撃を与えないでください。発熱・発煙・破裂・発火・漏液の原因となります。	 
バッテリーが漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。	 
バッテリーを使用中、充電中、または保管中に異臭が生じたり、発熱したり、変色、変形、漏液、その他今までと異なることに気がついたときは、機器から取り外し、使用しないでください。そのまま使用すると、発煙・破裂・発火の原因となります。	 

⚠ 警告

バッテリーを取り扱う際は、次の点を守ってください。取り扱いを誤ると感電・火災の原因となります。

- バッテリーの金属部分にはさわらないでください。
- 指定されているリチウムイオンバッテリー以外は使用しないでください。
- 小さなお子さまの手の届くところには、保管、放置しないでください。
- バッテリーを車の電源コンセントや車のシガレットコンセントに直接接続しないでください。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
- 電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。



■ AC アダプタの取り扱いについて

⚠ 警告

同梱のACアダプタは本機専用です。他の機器には使用しないでください。発煙や発火など危険な状態になる可能性があります。



本製品には必ず、付属のACアダプタをお使いください。付属品（または指定品）以外を使用すると、電圧や端子の極性が異なることがあり、発煙や発火など危険な状態になる可能性があります。



指定されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。感電・火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。取り扱いを誤ると火災の原因となります。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まないでください。
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んでください。
- 破損した電源ケーブルを使用しないでください。電源ケーブルが破損したら、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
- 電源ケーブルは、コネクタ部を持って取り外してください。
- 電源ケーブルを加工しないでください。
- 電源ケーブルの上にものを載せないでください。
- 電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- 電源ケーブルが伸びきった状態では使用しないでください。
- 電源ケーブルでACアダプタを吊り下げないでください。
- 電源ケーブルやACアダプタのコネクタに、クリップなどの金属性のものを接触させないでください。
- 電源ケーブルを熱器具の近くに配線しないでください。
- 電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。
- テーブルタップや分岐コンセントは使用しないでください。



⚠ 注意

電圧変動や電氣的なノイズを発生する機器（大型モーターを使っている機器）の近くのコンセントをご使用しないでください。



万一、電源ケーブルが傷んだ場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店、またはエプソン修理センターにご連絡ください。

正しくお使いいただくために

■ 本体の取り扱いについて

- 本製品は精密な機械、電子部品で作られています。次のような場所での使用や保管は、動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。
 - 湿度変化の激しい場所
 - 揮発性物質のある場所
 - 水に濡れやすい場所
 - ほこりや塵の多い場所
 - 火気のある場所
 - 強い磁気の近く（スピーカーの近くなど）
 - 冷暖房機具に近い場所
 - 温度変化の激しい場所
 - 振動や衝撃のある場所
- 本製品は、以下の環境で使用してください。
 - 温度 5℃～35℃（動作時）／－20℃～60℃（保管時）
 - 湿度 30％～80％（動作時、非結露）／10％～80％（保管時、非結露）※特に炎天下など、製品が高温になる場所では使用しないでください。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。動作不良や故障の原因となり、けがをするおそれがあります。本製品の持ち運びや保管の際は、付属のキャリングケースに入れてください。
- 不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）や、他の機器の振動が伝わる所など、振動しがちな場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
- 本製品の上に乗ったり、物を置かないでください。特に小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりして、けがをするおそれがあります。
- テレビ・ラジオに近い場所では使用しないでください。本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合していますが、微弱な電波を発信しております。お近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。

■ 「つゆつき」について

寒いところから暖かいところへ急に持ち込むと、本機の内部に水滴が生じる（結露する）ことがあります。内部に結露が生じた状態で使用すると故障することがあります。寒いところから暖かいところへ持ち込むときは、できるだけ本機を密閉し周囲の温度になじませてから取り出してください。

■ 液晶モニタについて

- 一部に常時点灯または常時点灯しない画素が存在することがあります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。
- 液晶モニタの汚れは、電源がオフになっていることを確認し、中性洗剤を染み込ませてしっかり絞った柔らかい布で軽く拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は絶対に使用しないでください。
- AMラジオやチューナーの近くでは使用しないでください。雑音電波の影響を受けることがあります。

■ ハードディスクとしてのご注意（データの保護について）

- 本製品は精密電子機器ですので、強い静電気、電氣的ノイズの発生しやすい環境で使用・保管しないでください。データが壊れたり消失することがあります。
- データの書き込み、読み込み中に、振動を与えたり、メモ리카ードの抜き差しをしないでください。データが壊れたり消失することがあります。
- 「削除」「消去」などを行った場合でも、ハードディスク上のデータは完全に消去されていません。本製品を譲渡・廃棄する際にデータが流出するおそれがあります。（[P.78](#)ページ）
- 本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。身体からの静電気は、データを消失・破損させるおそれがあります。

■動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、本製品やメモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・ 誤った使い方をしたとき
- ・ 故障や修理のとき
- ・ 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

■バッテリーの取り扱いについて

- 購入時には十分に充電されていませんので、お使いいただく前に必ず充電してください。
- 本機を使用していないときでも、バッテリーは少しずつ放電しています。お使いいただく前にはバッテリーを充電することをお勧めします。
- バッテリーを長くもたせるためには、できるだけこまめに本機の電源をオフにすることをお勧めします。
- バッテリーの特性上、十分に充電された状態でも寒冷地では使用時間が短くなります。バッテリーをポケットに入れて暖めたり、予備のバッテリーを用意するなどしてください。なお、カイロなどをご使用になるときは、カイロがバッテリーに直接触れないよう、ご注意ください。
- バッテリーを充電するときは、事前に放電したり、使い切る必要はありません。
- 充電直後や使用直後は、バッテリーが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電は、周囲の温度が5℃～35℃の場所で行ってください。低温で充電すると十分な充電ができません。また、高温で充電するとバッテリーを劣化させるおそれがあります。
- このバッテリーは、常温で使用した場合、約300回繰り返し充電することができま。す。(使用条件によって異なることがあります。)十分に充電しても使用できる時間が著しく短くなったときは、バッテリーの寿命と考えられます。このときは新しいバッテリーをお求めください。

■ACアダプタの取り扱いについて

ACアダプタの取り外しは、必ず本体の電源がオフになっている状態で行ってください。(接続は、本体の電源がオンになっているときに行っても問題ありません。)

■パソコンおよび周辺機器について

パソコン、プリンタなどの取り扱いは、各製品の取扱説明書をよくお読みになり、各メーカーが定める取り扱いに従ってください。

■その他

- 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

安全にお使いいただくために	1
正しくお使いいただくために	4
もくじ	6
本機の特長	10



お使いになる前に 12

同梱品のご確認	12
各部のなまえとはたらき	13
正面／上面	13
背面／底面	14
側面	14
ランプ部	15
スタンド	15
バッテリーを充電する	16
バッテリーをセットする	16
バッテリーを充電する	17
AC アダプタを接続して使うときは	17
電源を入れる／電源を切る	18
ホールドスイッチの使いかた	18
省電力機能について	19
最初に電源を入れたときは	20
本機の基本操作と画面	21
ホーム画面とメニュー構成	21
選択と決定の操作	22
ポップアップメニュー	22
画面の見かた	23



データを取り込む 24

使用できるメモ리카ード	24
データを消さないために	25
メモ리카ードを挿入する／取り出す	26
メモ리카ードを挿入する	26
メモ리카ードを取り出す	26
メモ리카ードのデータをコピーする	27



画像を見る 28

画像を表示する	28
画像情報を表示する	32
画像を拡大する	33
画像を回転させる	34
表示中の画像を回転させる	34
複数の画像を回転させる	35
スライドショーで見る	36
スライドショーを開始する	36
スライドショーの効果を設定する	36
スライドショーの効果を変更する	37
テレビに接続して見る	38
P.I.F. フレーム付きの画像を確認する	39



動画を見る／音楽を聞く 40

動画を見る	40
音楽を聞く	42



データを整理する 44

データを保護する	44
データを削除する	45
アルバムを作る	46
新しくアルバムを作る	47
アルバムにデータを追加する	48
アルバム名を入力する	49
アルバム名を変更する	50
フォルダのアイコンを変更する	50
アルバムを並べ替える	50
アルバムショートカットに登録する	51
メモ리카ードにデータをコピーする	52



お好みの設定にする 53

設定について	53
設定一覧	54
画面の明るさ	54
音量／操作音	54
スライドショー	54
取り込み動作	55
省電力	55
表示	55
ビデオ信号	56
日時	56
言語	56
HDD 容量確認	56



パソコンと接続して使う 57

パソコンとの接続／取り外し	57
パソコンに接続する	58
パソコンから取り外す	59
パソコンとのデータ受け渡し	60
パソコンにデータをコピーする	61
パソコンからデータをコピーする	61
付属ソフトウェアについて	62
ソフトウェアのご紹介	62
使用できるパソコン	63
ソフトウェアのインストール	64
インストールの準備	64
インストール方法	64
アンインストール	67
ソフトウェアの起動と使いかた	68
Windows の場合	68
Macintosh の場合	68
「MyEPSON」について	69
すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ	69



画像を印刷する 70

プリンタとの接続／取り外し 70

使用できるプリンタ 70

プリンタに接続する 71

プリンタを取り外す 71

印刷する 72

画像を印刷する 73

印刷設定 74

印刷予約する 76



こんなときは 77

バッテリーを交換するときは 77

保管するときは 78

長期間使用しないとき 78

データをすべて削除したいとき 78

お手入れのしかた 79

本体のお手入れ 79

液晶モニタのお手入れ 79

AC アダプタのお手入れ 79

バッテリーのお手入れ 79

故障かな？と思ったら 80

こんなメッセージが表示されたときは 86



付録 87

仕様 87

用語解説 88

商標・規制などについて 89

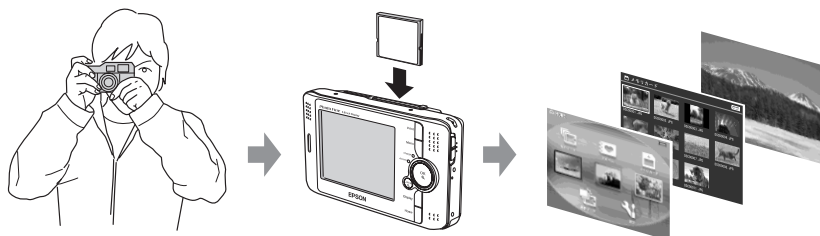
索引 91

サービス・サポートのご案内 92

本機の特長

フォトビューワ機能

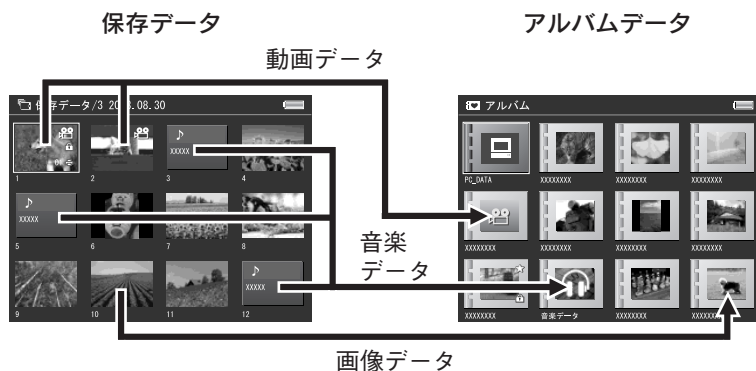
デジタルカメラで撮影した画像をその場でバックアップし、確認することができます。



デジタルアルバム機能

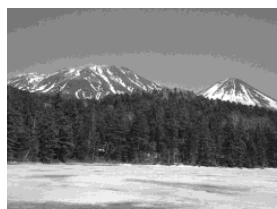
メモ리카ードのデータは、「保存データフォルダ」として本機にコピーされます。（メモ리카ードのフォルダ構造はそのまま維持されています。）

本機では、この「保存データフォルダ」の中から整理したい画像／動画／音楽などのデータを任意に選択して「アルバムフォルダ」にコピーし、デジタルアルバムとして管理することができます。



3.8 型高精細液晶モニタ [Photo Fine 3.8inch Display]

液晶パネルそのものの高密度化&高精細化を達成し、なめらかでリアルな写真高画質表現が可能です。また、独自の超精密加工技術と小型化された高性能トランジスタを採用することで、光効率をアップさせました。"Photo Fine" は明るく鮮やかな画像を表現できます。



スライドショー機能

画像をスライドショーで楽しむことができます。その場で楽しむだけでなく、友人たちと画像データを持ち寄ってテレビで楽しむこともできます。また、さまざまな効果やBGMも設定することができます。



音楽再生機能

「AAC」、「MP3」形式の音楽データを再生することができます。



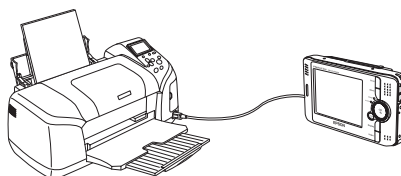
動画再生機能

デジタルカメラで撮影した「Motion JPEG」や「MPEG4」形式（ISO 準拠）の動画を再生することができます。



ダイレクトプリント機能

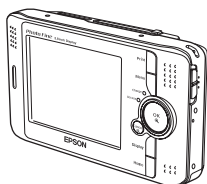
プリンタ（USB DIRECT-PRINT対応プリンタ）に直接接続して画像を印刷することができます。
（対応プリンタについては、70 ページを参照してください。）



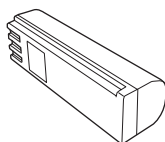
お使いになる前に

同梱品のご確認

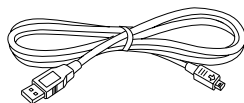
以下のものが同梱されていること、それぞれの部品に損傷がないことをお確かめください。万一不都合がございましたら、お買い求めいただいた販売店にお問い合わせください。



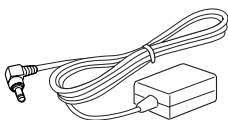
☐ 本体



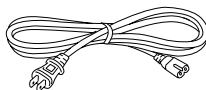
☐ リチウムイオンバッテリー
(型番：PALB2)



☐ USB ケーブル
(パソコン、プリンタ接続用)



☐ AC アダプタ本体



☐ AC100V 用電源コード



☐ ストラップ



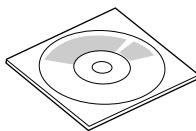
☐ 取扱説明書（本書）



☐ スタンド



☐ キャリングケース



☐ CD-ROM

その他

☐ 保証書

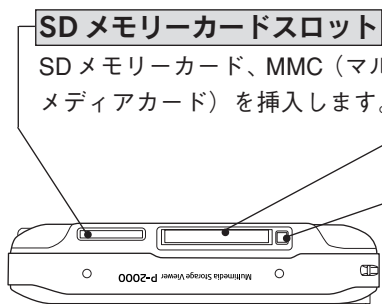
※このほかにも各種ご案内などが同梱されている場合があります。

メモ

本機を持ち運ぶときや保管するときは、キャリングケースをお使いください。



正面／上面



上面

SD メモリーカードスロット

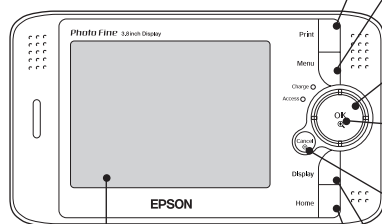
SD メモリーカード、MMC（マルチメディアカード）を挿入します。

CF カードスロット

CF カード、マイクロドライブを挿入します。

CF カードイジェクトボタン

CF カードを取り出すとき押します。



正面

3.8 型高精細液晶モニタ

操作画面や画像データを表示します。

【Print】ボタン

印刷可能な画面でこのボタンを押すと、印刷設定画面が表示されます。

【Menu】ボタン

ボタンを押すと、実行できる操作項目がポップアップメニューで表示されます。

【↑↓←→】キー（フォーウェイリング）

項目を選択するとき押します。

【OK】ボタン

確定するとき押します。

【Cancel】ボタン

操作を中止して1つ前の画面に戻るとき押します。

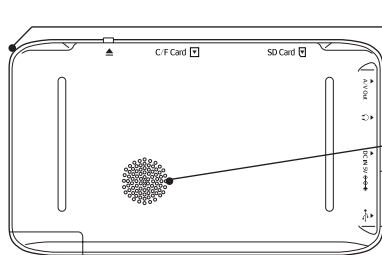
【Display】ボタン

操作説明や画面の情報を表示するとき押します。

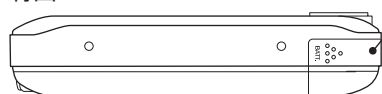
【Home】ボタン

操作を中止して「ホーム画面」に戻るときに押します。

背面／底面



背面



底面

ストラップ取付部

ハンドストラップを取り付けます。

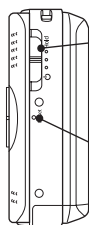
スピーカー

操作音、動画の音声、音楽を再生します。

バッテリーカバー

バッテリーを挿入します。

側面



右側面

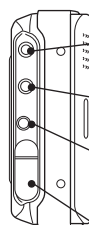
電源スイッチ

(ホールド機能付)

電源をオン／オフします。また、他のボタン操作を受け付けなくすることができます。

リセットボタン

本機の動作が不安定になったときに押すと、本機が再起動します。



左側面

ビデオ出力コネクタ

ビデオケーブルを接続します。

ヘッドフォン出力コネクタ (ステレオ)

ヘッドフォンを接続します。

AC アダプタコネクタ

AC アダプタを接続します。

USB インターフェイスコネクタ

(USB2.0ハイスピード対応、ゴムカバー付)
USB ケーブルを接続します。

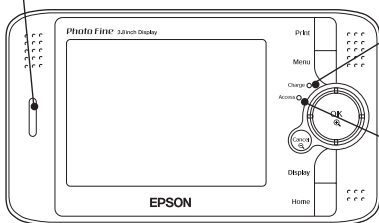


ランプ部

イルミネーションランプ（ブルー）

本機の動作状態を示しています。

- 点滅：電源をオンにしたとき、印刷中、メモ리카ード取り込み中、音楽再生中、パソコンアクセス中です。
- 消灯：上記以外の場合です。



充電ランプ（グリーン）

バッテリーの充電状態を示します。

- 点灯：充電中です。
- 消灯：充電完了、バッテリーなしの場合です。

アクセスランプ（オレンジ）

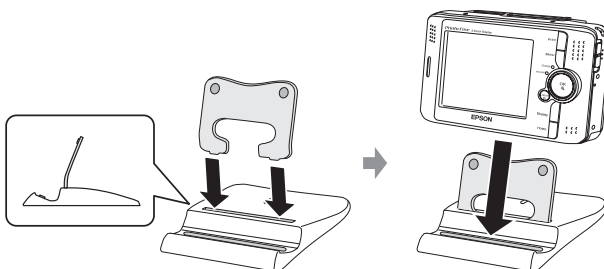
メモ리카ードやハードディスクへのアクセス状況を示しています。

- 点灯：メモ리카ードやハードディスクにアクセス中です。
- 消灯：メモ리카ードやハードディスクにアクセスしていません。

各部のなまえとはたらき

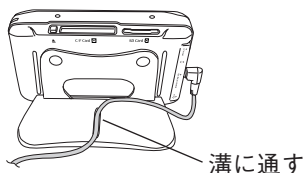
スタンド

スタンドは以下のように使用します。



メモ

ACアダプタを使用する場合は、コードをスタンドの溝に通して使用します。



バッテリーを充電する

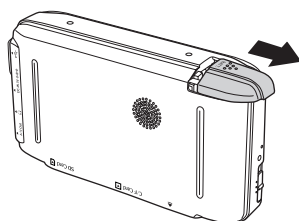
バッテリーを本体にセットして、AC アダプタを接続しましょう。自動的に充電が始まります。

! 注意

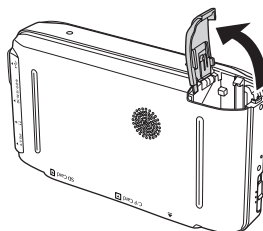
- 本機は専用のバッテリー（型番：PALB2）と AC アダプタ以外使用できません。
- 付属のバッテリーと AC アダプタは、他の機器や他の用途に使用しないでください。
- 付属のバッテリーは必ず本機で充電してください。（本機以外の機器で充電しないでください。）
- バッテリーの向きに注意してセットしてください。逆向きのまま無理に押し込むと故障、損傷の原因となります。

バッテリーをセットする

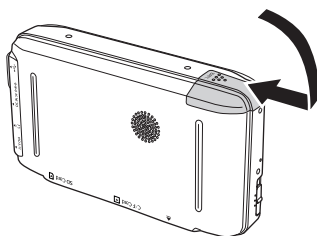
以下の手順でバッテリーを本体にセットします。



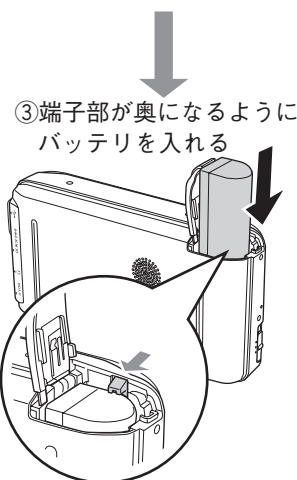
① バッテリーカバーを外側へずらす



② バッテリーカバーを開ける



④ バッテリーカバーを閉じる



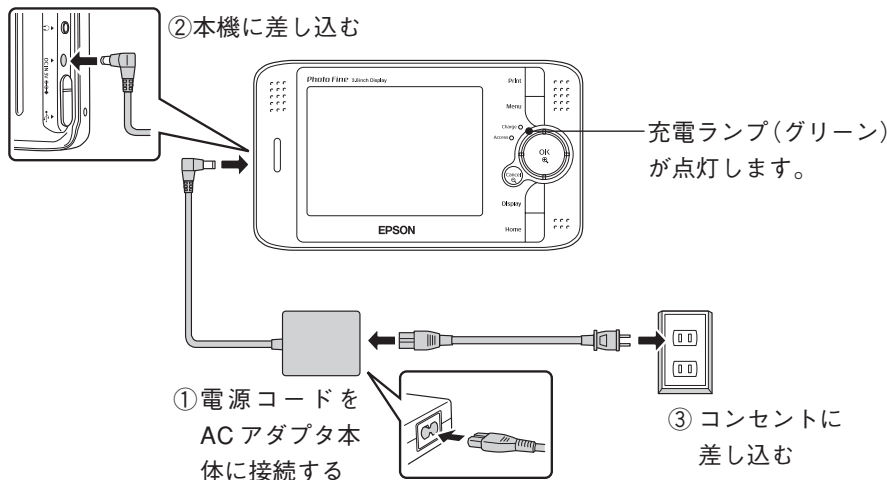
③ 端子部が奥になるように
バッテリーを入れる

カチッと音がしてロックされる
までしっかり入れる



バッテリーを充電する

以下の手順でバッテリーを充電します。AC アダプタを接続すると自動的に充電が始まります。非動作時は約3時間で充電を完了し、本機の充電ランプが消灯します。満充電時の使用時間については、「仕様」(P87 ページ)を参照してください。



！ 注意

- バッテリーの端子が汚れている場合や本機の温度が高い場合など、充電されない(充電ランプが点灯しない)ことがあります。この場合は82ページにしたがって対処してください。
- ACアダプタを接続する前に、必ずバッテリーをセットしてください。ACアダプタのみでお使いいただくと、停電や不意の電圧低下によりハードディスクが壊れる可能性があります。

メモ

動作中の充電時間は非動作時よりも長くなります。

AC アダプタを接続して使うときは

本機は、ACアダプタを接続したまま使用することができます。また、以下の場合はACアダプタを接続してお使いいただく必要があります。

- 印刷時
- パソコン接続時

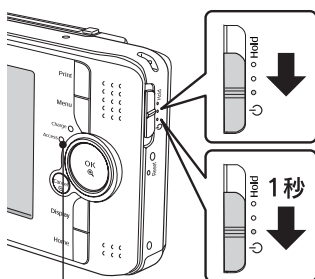
メモ

ACアダプタを接続する必要がある場合は、画面にメッセージが表示されます。

電源を入れる／電源を切る

バッテリーをセットしてAC アダプタを接続したら、電源をオンにしてみましょう。

※ 最初に本機の電源をオンにしたときは、表示言語の設定画面が表示されます。「最初に電源を入れたときは」(P.20 ページ) の手順に従って、表示言語と日時の設定を行ってください。



アクセ斯拉ンプ (オレンジ)

■ 電源をオンにする

スイッチを下に押し下げる

■ 電源をオフにする

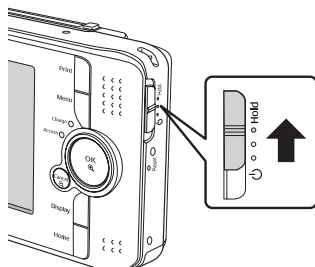
スイッチを下に 1 秒以上押し下げる

! 注意

- 画像を印刷しているときなど、本機が動作中の場合に電源スイッチを押し下げると、操作は無効となりビープ音が鳴ります。(電源はオフになりません。)
- 本機がファイルにアクセスしているときなど、アクセ斯拉ンプ (オレンジ) が点灯している場合に電源スイッチを押し下げると、ファイルへのアクセスが途切れたときに電源がオフになります。

ホールドスイッチの使いかた

スライドショーや音楽再生時など、他の操作を受け付けないようにボタン操作を無効にすることができます。(ホールド機能)



■ ボタン操作を無効にする

スイッチを上押し上げる



省電力機能について

本機はバッテリーの無駄な消耗を防ぐため、省電力機能を備えています。何も操作しない状態が一定時間続くと、省電力機能の設定（ 55 ページ）に応じて自動的に「液晶モニタ消灯→電源オフ」となります。購入時は、15 分経過すると電源がオフになるよう設定されています。

（AC アダプタ使用時は、省電力モードになった場合でも電源はオフになりません。）

省電力モードから復帰するには、【OK】または【Cancel】など電源スイッチ以外のいずれかのボタンを押してください。

メモ

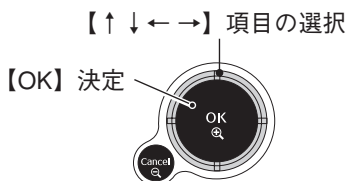
- スライドショー中、動画再生中は省電力モードになりません。
- 音楽再生時、AC アダプタ接続時、パソコン接続時、印刷中は電源オフになりません。
- ビデオ出力コネクタ接続時は液晶モニタがオフになるため、省電力モードになりません。

電源を入れる／電源を切る

最初に電源を入れたときは

最初に本機の電源をオンにしたときは、表示言語を設定する画面が表示されます。以下の手順に従って、表示言語と日時を設定してください。

1 【↑↓←→】キーで「日本語」を選び、【OK】を押す



言語を設定すると、日付と時刻を設定する画面が表示されます。



2 【↑↓←→】キーで日時と表示形式を選び、【OK】を押す

日付と時刻の設定が終わると、メインメニューが表示されます。



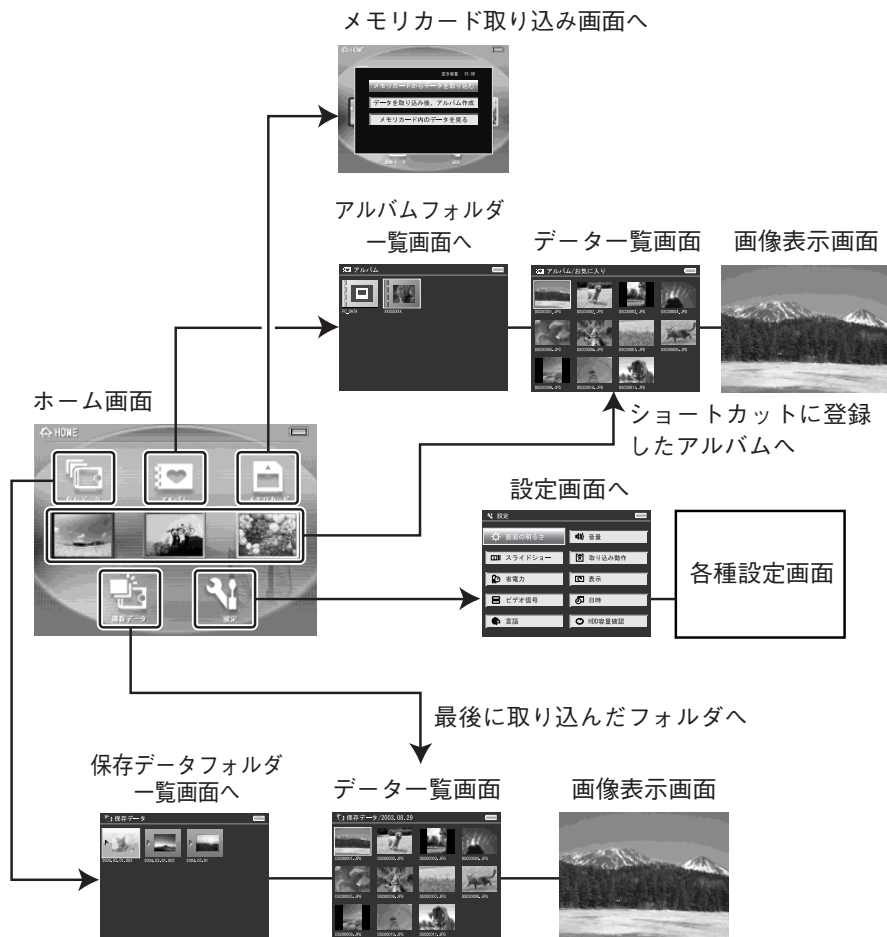
メモ

- 長期間使用せずに保管していた場合も、電源を入れたときに日時の設定が必要になることがあります。(78 ページ)
- 日付と時刻が正しく設定されていない場合、本機とプリンタを接続して印刷する際に日付が正しく印刷されない可能性があります。



ホーム画面とメニュー構成

本機の電源をオンにするとホーム画面が表示されます。ホーム画面から移行できるメニューは以下の構成になっています。



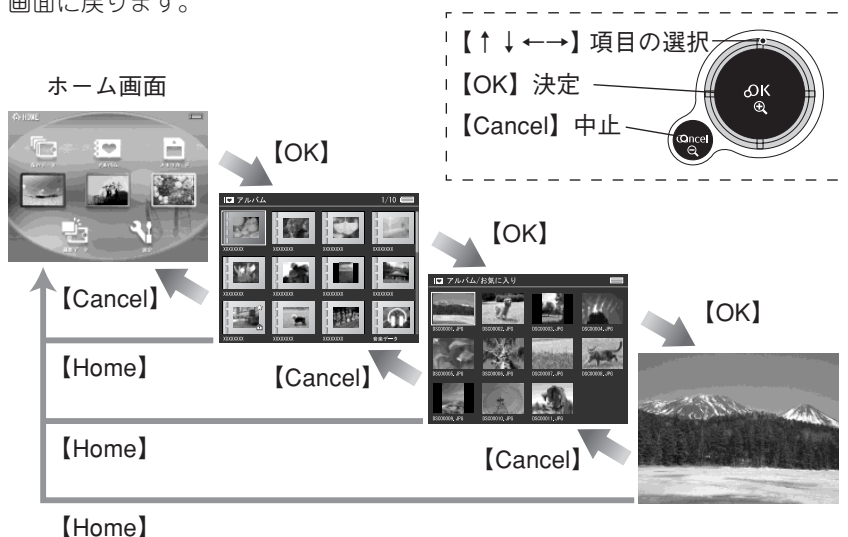
最初に電源を入れたときは／本機の基本操作と画面

メモ

- メモリカードから取り込んだデータは、「保存データフォルダ」に保存されます。(27 ページ)
- 「メモリカード」や「保存データフォルダ」から任意のデータをコピーして、「アルバム」として活用することができます。(46 ページ)

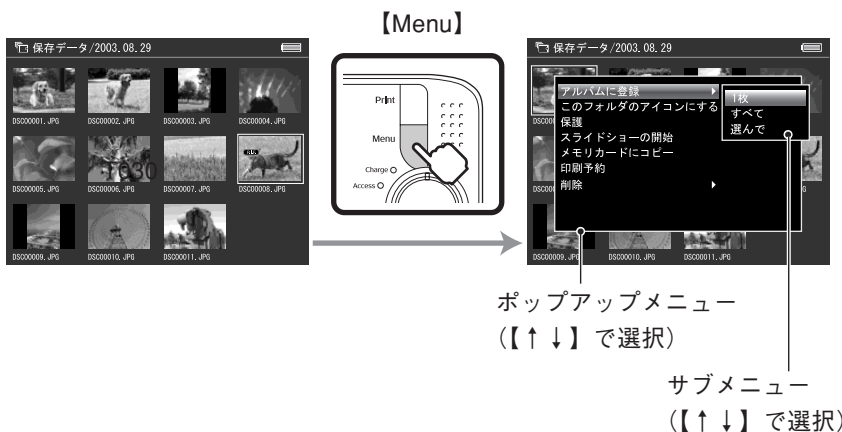
選択と決定の操作

本機では【↑↓←→】キーで選択を行い、【OK】を押して決定します。【Cancel】を押すと操作を中止して1つ前の画面に戻ります。また、【Home】を押すと、ホーム画面に戻ります。



ポップアップメニュー

【Menu】を押すと、その場面で可能な操作が「ポップアップメニュー」として表示されます。「▶」のついているメニューは、【→】を押すとサブメニューが表示されます。





画面の見かた



① バッテリマーク

バッテリーの残量を表示します。



バッテリー残量が半分以上あります。



バッテリー残量が半分以下です。



バッテリー残量がほとんどありません。ACアダプタを接続して充電してください。



バッテリー残量がありません。自動的に電源がオフになります。本機を使用するためにはACアダプタを接続する必要があります。



ACアダプタが接続されています。

② RAW

RAW画像の場合に表示されます。

③ 印刷設定されている場合、印刷枚数が表示されます。

印刷設定されている場合、印刷枚数が表示されます。

④ 保護の設定がされている場合に表示されます。



保護の設定がされている場合に表示されます。

⑤ 再生可能な動画の場合に表示されます。



再生可能な動画の場合に表示されます。

⑥ TIFF

TIFF画像の場合に表示されます。



⑦ P.I.F.

P.I.F.撮影された画像の場合に表示されます。

⑧ 音楽データ

音楽データの場合に表示されます。

⑨ 非表示画像データ

本機に対応していない画像の場合に表示されます。

⑩ 一般データフォルダ

パソコンなどで作成されたフォルダが表示されます。

⑪ 一般データアイコン

文書データなど本機で再生できないデータの場合に表示されます。

⑫ ヘルプ表示

【Display】を押すと、機能や項目の説明、操作ガイド、画像情報などが表示されます。

データを取り込む

使用できるメモリカード

本機では以下のメモリカードを使用することができます。

- CF カード (TYPE I、TYPE II)
- マイクロドライブ
- SD メモリーカード
- MMC (マルチメディアカード)

メモ

その他のメモリカードへの対応は市販のアダプタカードが必要です。動作確認済みのアダプタカードについてはエプソンのホームページ (<http://www.i-love-epson.co.jp>) をご覧ください。

メモ

SD メモリーカードのライトプロテクト (書き込み禁止) について

SD メモリーカードの側面にあるノッチを「LOCK」方向にスライドさせると書き込み禁止となり、SD メモリーカード内のデータを保護することができます。ただし、SD メモリーカード内のデータを削除する場合は、書き込み禁止を解除してお使いください。

ライトプロテクトノッチ





メモ리카ードのデータを誤って消してしまわないために、以下のことに十分注意してください。

注意

- メモ리카ードの端子面にホコリやゴミが付いた状態で使用しないでください。端子面が汚れていると、データの読み出しや書き込みができない場合があります。
- 本機に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。身体からの静電気は、データを消失・破損させるおそれがあります。
- メモ리카ードは本機の電源がオンのときでも挿入できますが、アクセスランプ(オレンジ)が点灯しているときは、挿入しないでください。アクセスランプが点灯しているときにメモ리카ードを挿入したり取り出したりすると、保存されているデータが壊れたり、使用できなくなるおそれがあります。
- デジタルカメラなどの対応機器で使用しているメモ리카ードは、必ずその機器で初期化(フォーマット)してください。パソコン側でフォーマットしたメモ리카ードを使用した場合、データが破損することがあります。詳しくは、お使いの対応機器の取扱説明書を参照してください。
- メモ리카ード表面にシールなどを貼らないでください。カードが取り出せなくなったり、シールが剥がれて故障の原因となる可能性があります。

メモ

ご利用のメモ리카ードによっては、メモ리카ードを通して伝わる静電気により、本機が誤動作することがあります。

使用できるメモ리카ード／データを消さないために

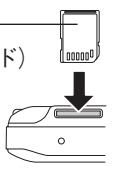
メモ리카ードを挿入する／取り出す

メモ리카ードを挿入する

本機のアクセスランプ（オレンジ）が点灯していないときに、メモ리카ードの向きを合わせて、奥まで押し込みます。CF カードスロットとSDメモリーカードスロットは、同時に使用することができます。

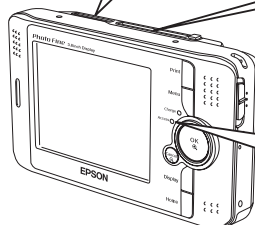
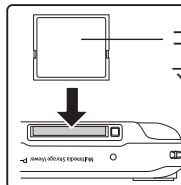
■SDメモリーカードスロットの場合

SDメモリーカード、
MMC（マルチメディアカード）



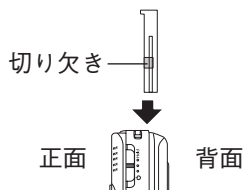
■CFカードスロットの場合

コンパクトフラッシュ、
マイクロドライブ



Access ● 消灯

コンパクトフラッシュの挿入方向



メモ리카ードを取り出す

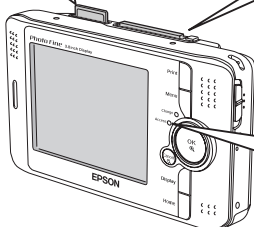
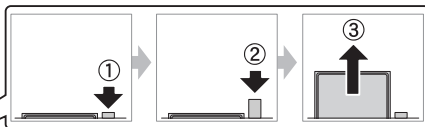
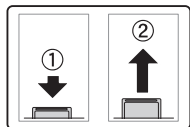
本機のアクセスランプ（オレンジ）が点灯していないときに、ボタンを押してメモ리카ードを取り出します。

■SDメモリーカード スロットの場合

- ① 押す→カードが出てきます
- ② 引き抜く

■CFカードスロットの場合

- ① ボタンを押す→ボタンが出てきます
- ② もう一度ボタンを押す
→カードが出てきます
- ③ 引き抜く



Access ● 消灯

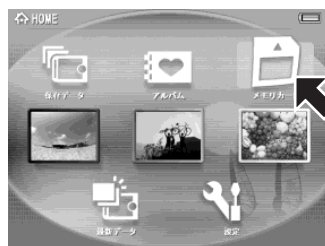


電源をオンにしてメモ리카ードを挿入し、「メモ리카ード」を選んで【OK】を押すと、メモ리카ード取り込み画面が表示されます。この画面から、メモ리카ード内のすべてのデータをHDD（ハードディスク）にコピーします。コピーされたデータは、「保存データフォルダ」として「日付＋連番」のフォルダ名で保存されます。

1

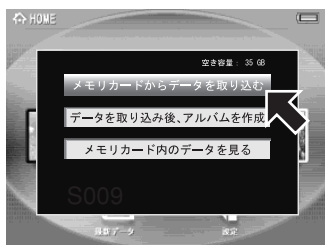
「メモ리카ード」を選び、【OK】を押す

あらかじめメモ리카ードを挿入しておきます。

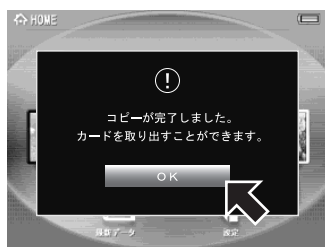


2

「メモ리카ードからデータを取り込む」を選び、【OK】を押す



データのコピーが終了すると右の画面が表示されます。【OK】を押すと、コピーした画像を確認することができます。



メモ

- メモ리카ードのデータをコピーした後、画像データだけをアルバムに登録したい場合は、「データを取り込み後、アルバムを作成」を選びます。
- 取込む前にメモ리카ード内のデータを確認したい場合は、「メモ리카ード内のデータを見る」を選ぶとメモ리카ード内のデータを見ることができます。
- CFカードスロットとSDメモリーカードスロットを同時に使用しているときは、どちらのメモ리카ードを使用するかを確認する画面が表示されます。
- コピー動作の設定（[55ページ](#)「取り込み動作」）によっては、コピー後にメモ리카ード内のデータを削除する画面が表示されます。
- 著作権保護などのため、セキュリティがかかったデータはコピーされないことがあります。

メモ리카ードを挿入する／取り出す／メモ리카ードのデータをコピーする

画像を見る

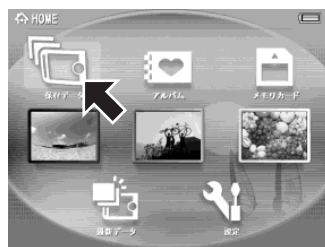
画像を表示する

ホーム画面から、ハードディスクに保存されている画像、アルバムに登録した画像、メモ리카ードに保存されている画像などを見ることができます。本機ではJPEG、TIFF、RAWのファイル形式の画像を表示できます。(29 ページ)

1

画像の保存先 (21 ページ) を選び、【OK】を押す

フォルダー一覧が表示されます。「最新データ」「ショートカット」「メモ리카ード」を選んだ場合は、手順3のデータ一覧が表示されます。



2

表示したい画像が保存されているフォルダを選び、【OK】を押す
データ一覧が表示されます。

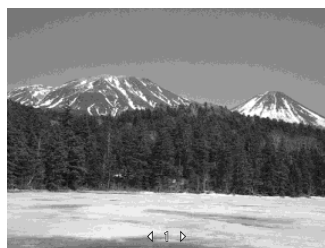


3

表示したい画像を選び、【OK】を押す

データはファイルの日付順に表示されます。画像を選択するときに【↑↓←→】を長押しすると、高速スクロール(ファイル名のみ表示)で選択することができます。

画像が表示されます。





■ 画像表示中の操作

画像表示中は下記の操作が可能です。



- 【→】：次の画像を表示
- 【←】：1つ前の画像を表示
※動画／音楽データはスキップされます。
- 【Print】：画像印刷（ 72 ページ）
- 【Menu】：ポップアップメニュー表示
- 【OK】：画像拡大（ 33 ページ）
- 【Cancel】：データ一覧に戻る
- 【Display】（1 回押）：情報表示
（ 32 ページ）
- 【Display】（2 回押）：操作説明表示
- 【Display】（3 回押）：表示消去
- 【Home】：ホーム画面に戻る

■ 表示できる画像データ

本機では以下の形式の画像データを表示できます。

データ形式	拡張子	詳細
JPEG(Exif)	jpg jpeg	デジタルカメラで使われる標準画像形式 • Exif Version1.0/2.0/2.1/2.2/2.21 準拠 • DCF1.0/2.0 準拠
TIFF※ ¹	tif	エプソン製 F-3200 で保存した TIFF 画像形式
RAW※ ¹	erf	エプソン製デジタルカメラの RAW データ
	crw cr2	キヤノン製デジタルカメラの RAW データ
	nef	ニコン製デジタルカメラの RAW データ

※¹ 詳しくは「RAW データの表示について」、「TIFF データの表示について」を参照してください。（ 30 ページ）

！ 注意

本機では上記の形式以外の画像データは表示できません。
 （Exif情報をもたないJPEG／上記以外のTIFF／上記以外のRAW／プログレッシブJPEG／BMP／GIF／PICT／PNGなどは表示できません。）

■ RAW データの表示について

本機は、以下のデジタルカメラ*¹で撮影したRAW データのサムネイル／スクリーンネイル*²を表示することができます。

メーカー	機種
エプソン	R-D1
ニコン	D1H／D2H／D1X／D100／D70
キャノン	D30／D60／10D／Kiss Digital／1D／1DS／1DMarkII

*¹ 対応デジタルカメラの最新情報については、エプソンのホームページ（<http://www.i-love-epson.co.jp>）でご確認ください。

*² RAWフォーマットで撮影された画像を簡易的に表示するもので、RAWデータそのものを表示するものではありません。

なお、RAW データは簡易表示となるため、下記の機能には対応していません。

印刷／スライドショー／画像情報の画素数表示／画像の回転／画像の拡大表示

■ TIFF データの表示について

本機は、エプソン製スキャナ「F-3200」で取り込んで作成したTIFF データをデータ一覧画面でのみ表示することができます。以下の機能には対応していません。

印刷／スライドショー／画像の全画面表示／画像の拡大表示／画像の回転／画像情報の表示

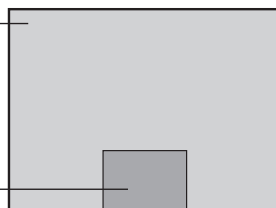
※「プロフェッショナルラボ」モードで作成されたTIFFファイルは表示できません。

■ 表示できる画像データのサイズ

本機では以下のサイズの画像データを表示できます。

- 最大画像サイズ 890 万画素
（縦横比は 8：1 ～ 1：8 まで）

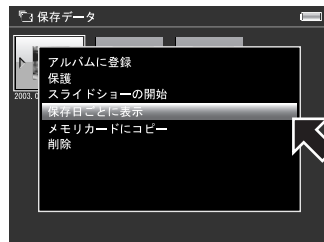
- 最小画像サイズ 160 × 120 画素





■ フォルダの表示単位

フォルダ一覧の表示はポップアップメニューから「メモ리카ードごと」または「保存日ごと」に切り替えることができます。例えば、1日に3回データを取込んだ場合、「メモ리카ードごと」では3つのフォルダで表示されますが、「保存日ごと」に切り替えると1つのフォルダとして表示されます。



メモ리카ードごと



保存日ごと

■ フォルダのアイコン

フォルダには、フォルダ内で最初に表示される画像データがアイコンとして表示されます。(画像データが無い場合は、動画データの画像が表示されます。)

この画像は、任意の画像に変更することができます。(P50 ページ)

※画像データも動画データも無い場合は、データの内容に応じて音楽データアイコンや一般データアイコンが表示されます。



フォルダのアイコン

■ 非対応データ

一般データなど、本機での表示や再生に対応していないデータ（非対応データ）は、本機の設定で表示／非表示を切り替えることができます。(P55 ページ)

■ アルバムショートカット

アルバムへのショートカットが設定されているとき (P51 ページ) は、ホーム画面から「ショートカット」を選ぶと直接アルバムの画像を見ることができます。



ショートカット

画像情報を表示する

画像表示中や拡大表示中に【Display】を押すと、画像情報（撮影データ）が表示されます。画像情報では以下の内容を確認することができます。



- | | |
|----------------------|--------------|
| ① 番号 | ⑩ サイズ |
| ② バッテリ状態 | ⑪ 焦点距離 |
| ③ P.I.F. 対応（㊦39 ページ） | ⑫ ISO 値 |
| ④ データ形式（RAW） | ⑬ F 値 |
| ⑤ 印刷設定+印刷枚数 | ⑭ シャッター速度（秒） |
| ⑥ 保護設定 | ⑮ 露出補正 |
| ⑦ ファイル名 | ⑯ ホワイトバランス |
| ⑧ モデル名 | ⑰ 測光モード |
| ⑨ 撮影日時 | ⑱ フラッシュ |

※ ⑧～⑱は Exif 情報（㊦88 ページ）

メモ

Exif 情報は、お使いのデジタルカメラによって表示されない項目があります。



画像表示中に【OK】を押すと、画像を拡大して表示することができます。ヒントが合っているか確認したいときなど、拡大して確認すると便利です。

標準表示

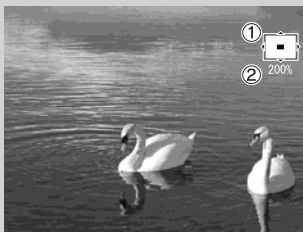


【Cancel】：戻る

【OK】：拡大

■ 拡大画像の表示内容

- ①画像の位置
- ②拡大率（％）



■ 拡大画像の操作

【OK】：

拡大（最大約 16 倍）

【OK】長押し：

連続拡大

【Cancel】：

縮小（標準表示まで）

【Cancel】長押し：

連続縮小

【↑ ↓】：

画像を上下に移動

【← →】：

画像を左右に移動

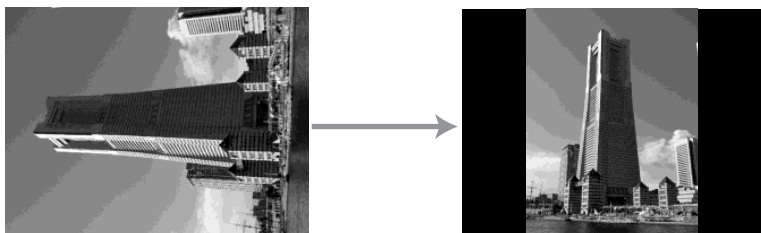
メモ

- 【OK】を押すたびに、画像が拡大されます。拡大できる最大倍率は画像データの解像度によって異なります。（解像度が高いほど、拡大できる最大倍率は大きくなります。）
- RAW データは拡大表示できません。

画像情報を表示する／画像を拡大する

画像を回転させる

アルバムフォルダ内の画像データは、ポップアップメニューから画像を回転させることができます。また、Exif情報に縦位置で撮影したことが記録されている場合は、「写真の自動回転」(ㇿ55ページ)をオンに設定しておくで縦位置で撮影した画像を自動的に回転して表示することができます。



! 注意

- アルバムの画像のみ、回転することができます。
- 「保護」された画像は回転できません。(ㇿ44ページ)
- Exif情報に縦位置で撮影したことが記録されている画像 (Exif情報に画像の回転情報が保持されている画像) は、回転できません。

表示中の画像を回転させる

表示中の画像を回転させるときは、以下の手順で回転させます。

1

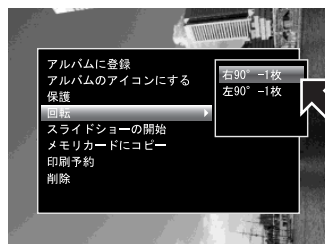
画像表示中に【Menu】を押す

ポップアップメニューが表示されます。

2

「右 90° -1 枚」または「左 90° -1 枚」を選び、【OK】を押す

画像が回転します。





複数の画像を回転させる

複数の画像を一度の操作で回転させるときは、以下の手順で回転させます。

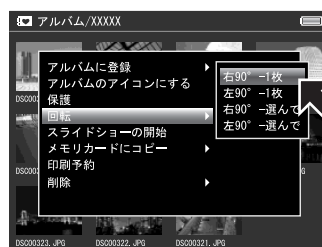
1

画像一覧表示中に【Menu】を押す

ポップアップメニューが表示されます。

2

**「右 90° - 選んで」または
「左 90° - 選んで」を選び、【OK】
を押す**



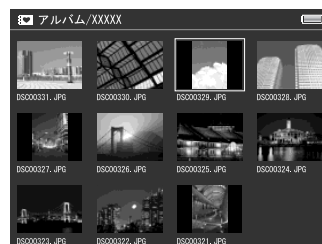
3

**回転したい画像を選び、【Menu】
を押す**

【↑ ↓ ← →】で回転させたい画像を選び、【OK】を押します。選択された画像にはチェックマークが付きます。(再度【OK】を押すと選択を解除することができます。)
「保護」された画像は選択できません。



画像が回転します。



画像を回転させる

スライドショーで見る

本機では、保存された画像（JPEG形式のみ）を連続して自動的に表示させることができます。また、スライドショーではさまざまな効果やBGMを設定することができます。

スライドショーを開始する

スライドショーは、以下の手順で開始します。

1

スライドショーで表示させたいフォルダや画像を選び、**【Menu】**を押す

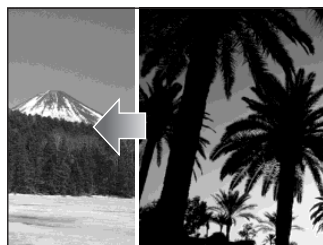
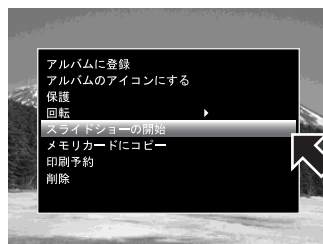
ポップアップメニューが表示されます。

2

「スライドショーの開始」を選び、**【OK】**を押す

手順1で選んだフォルダ内の画像でスライドショーが開始されます。手順1で画像を選んだ場合は、選んだ画像からスライドショーが開始されます。

スライドショーを中止するときは、**【Cancel】**を押します。BGMを設定している場合は、スライドショー実行中に**【↑↓】**を押すとBGMの音量を調節できます。



！ 注意

長時間スライドショーを行ったときなど、本機が高温になると自動的に電源がオフになることがあります。このときは本機の温度が下がるまでお待ちください。

スライドショーの効果を設定する

スライドショーでは、画面切り替え時の効果、画面切り替えの間隔、BGMを設定することができます。スライドショー開始時の設定は、スライドショーの設定画面（54 ページ）から行います。



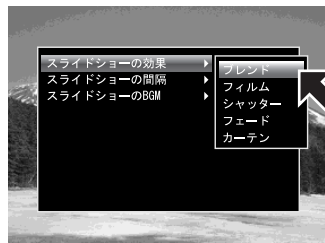
スライドショーの効果を変更する

スライドショー実行中に【Menu】を押すと、ポップアップメニューが表示されます。ポップアップメニューから、画面切り替え時の効果、画面切り替えの間隔、BGMを変更することができます。

■ 画面切り替え時の効果

画面切り替え時の効果は、以下の項目から選びます。

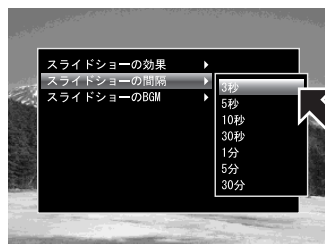
- ブレンド
- フィルム
- シャッター
- フェード
- カーテン



■ 画面切り替えの間隔

画面切り替えの間隔は、以下の項目から選びます。

3秒 / 5秒 / 10秒 / 30秒 / 1分 / 5分 / 30分

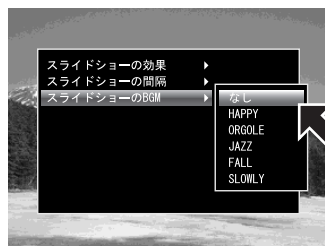


■ BGM

スライドショー中のBGMは、以下の項目から選びます。

なし / HAPPY / ORGOLE / JAZZ / FALL / SLOWLY / ユーザー登録BGM (BGMが登録されている場合のみ)

※スライドショー実行中に【↑ ↓】を押すとBGMの音量を調節できます。



■ BGM を登録する

「スライドショーのBGM」にはお好みの音楽データを3曲まで登録し、「スライドショーのBGM」として選択することができます。(登録されたBGMはファイル名で表示されます。)

[登録方法]

- (1) 音楽データを選んで【Menu】を押す
- (2) 「スライドショーのBGMに登録」を選び、【OK】を押す

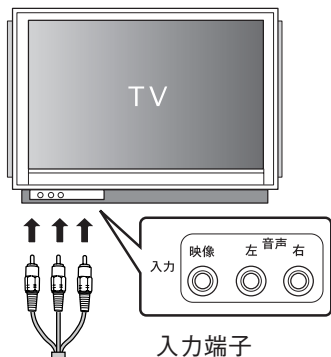


スライドショーで見る

テレビに接続して見る

本機をテレビやプロジェクターなどビデオ入力機能のある映像機器と接続すると、接続した映像機器で、液晶モニタで見るときと同様に画像やスライドショーを見ることができます。

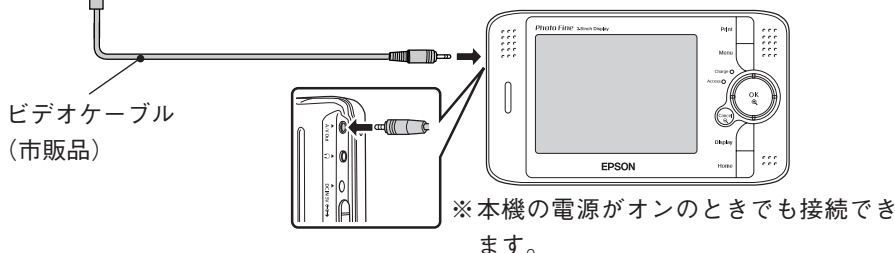
①テレビに接続する



メモ

ビデオデッキに接続する場合も、同様に「入力端子」に接続します。

②本機に接続する



※本機の電源がオンのときでも接続できます。

※ビデオケーブルを接続すると、液晶モニタはオフになります。

③テレビの表示を本機 (P-2000) からの映像入力に合わせる



※ビデオケーブル接続中は、液晶モニタはオフになります。

メモ

- 使用する表示機器(テレビなど)によっては、画面の上下が表示できないことがあります。
- 動作確認済みのビデオケーブルについてはエプソンのホームページ (<http://www.i-love-epson.co.jp>) をご覧ください。



本機は「P.I.F. (PRINT Image Framer)」に対応しています。P.I.F. 撮影が可能なエプソン製デジタルカメラでP.I.F. フレーム付きの画像を撮影した場合は、印刷時の出カイメージを確認することができます。P.I.F. 撮影された画像は、データー一覧表示に **P.I.F.** が表示されています。P.I.F. フレームを合成した画像は、以下の手順で確認します。

1

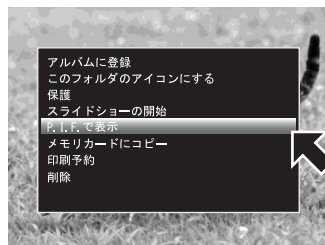
画像一覧画面で **P.I.F.** が表示されている画像を選び、【Menu】を押す

ポップアップメニューが表示されます。



2

「P.I.F. で表示」を選び、【OK】を押す



P.I.F. フレーム付き画像が表示されます。

【Cancel】を押すと元の表示に戻ります。



メモ

- P.I.F. 撮影した画像は、「保存データフォルダ」内または「メモ리카ード」内でのみ確認できます。
- P.I.F. フレーム表示中は、画像を拡大できません。
- P.I.F. フレームのみを入手しても、本機で画像データと合成することはできません。

テレビに接続して見る／P.I.F. フレーム付きの画像を確認する

動画を見る／音楽を聞く

動画を見る

本機は「Motion JPEG」や「MPEG4」形式の動画データを再生することができます。再生可能な動画データは、データ一覧画面の画像に📺が表示されます。動画データを選んで【OK】を押すと自動的に再生が始まります。再生が終わると動画の先頭に戻って一時停止状態になります。

データ一覧画面



【Cancel】：戻る

【OK】：再生

■ 動画再生中の表示内容

- ① 音量
- ② 動作状態
- ③ 再生時間／総再生時間



【OK】：再生

【OK】：一時停止

■ 動画再生中の操作

- 【↑ ↓】：
音量大／音量小
- 【← →】：
巻き戻し／早送り
- 【← →】長押し：
連続巻き戻し
／連続早送り



一時停止中も、巻き戻し、早送り、音量の調整ができます。

メモ

- 画面下部に表示される情報表示は、操作時や動画再生後に約3秒間表示された後、自動的に消えます。再度情報を表示させたいときは、【Display】を1回押します。
- 動画の再生を途中で中止したとき、中止位置を記憶する機能（レジューム機能）はありません。次回再生時は動画の最初から再生されます。



■ 再生できる動画データ

本機では以下の形式の動画データを再生できます。

データ形式	拡張子	映像 Codec	音声 Codec	最大ビットレート
MOV	mov	Motion JPEG	ALaw、 μ Law、PCM	3Mbps
		MPEG4	AAC	1.5Mbps(24FPS再生時)
AVI	avi	Motion JPEG	ALaw、 μ Law、PCM	3Mbps
		MPEG4	AAC、MP3	1.5Mbps(24FPS再生時)
ASF	asf	MPEG4	ADPCM	1.5Mbps(24FPS再生時)
MP4	mp4	MPEG4	AAC	1.5Mbps(24FPS再生時)

！ 注意

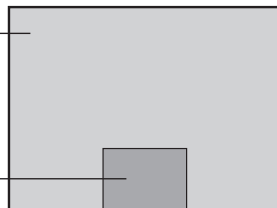
- 本機では上記の形式以外の動画データは再生できません。
(WMV／MPEG1／MPEG2／DVD MPEG2／Real Video／OGM／VideoCD
などは再生できません。)
- 上記形式であってもファイルによっては本機で再生できない場合があります。

■ 再生できる動画データの解像度

本機では以下の解像度の動画データを再生できます。640×480画素より小さいサイズの動画は、640×480画素に拡大して再生されます。再生できる1つの動画のファイルサイズは、最大2GBまでです。

- 最大解像度 640 × 480 画素

- 最小解像度 160 × 112 画素



■ 動画データの変換

本機で直接再生できない動画データでも、パソコンで付属のソフトウェア「EPSON Photo!4」(P.62 ページ)を使用してファイル形式を変換することで、本機で再生できるものがあります。

※詳しくは「EPSON Photo!4」の電子マニュアルをご覧ください。

(P. [Photo!4の使い方] - (使い方) [動画をP-2000で再生可能な形式に変換する])

音楽を聞く

本機は「MP3」または「AAC」形式の音楽データを再生することができます。データ一覧画面から音楽データを選んで【OK】を押すと自動的に再生が始まります。音楽の再生が終わると続けて次の曲を再生します。（連続再生）

データ一覧画面



タグ情報がある場合は曲名が表示されます

【Cancel】：戻る

【OK】：再生

■ 音楽再生中の表示内容

- ① 曲タイトル
- ② アーティスト名
- ③ アルバム名
- ④ 曲 NO.
- ⑤ 再生時間／総再生時間



■ 音楽再生中の操作

- 【↑ ↓】：音量大／音量小
- 【← →】：前の曲にスキップ／次の曲にスキップ
- 【← →】 長押し：巻き戻し／早送り

【OK】：再生

【OK】：一時停止



一時停止中も、巻き戻し、早送り、音量の調整ができます。



再生可能な音楽データは、「スライドショーのBGM」として登録することができます。



■ 再生できる音楽データ

本機では以下の形式の音楽データを再生できます。

データ形式	拡張子	音声 Codec	最大ビットレート
M4A	m4a	AAC (MPEG4)	320kbps (48KHz、16bit、ステレオ)
MP3	mp3	MP3	320kbps (48KHz、16bit、ステレオ)

！ 注意

本機では上記の形式以外の音楽データは再生できません。

(MPEG2 AAC / wav / cda / aif / aifc / aiff / au / snd / m4p / mpc / ogg / wma / ac3 / vqf / vql / ATRAC / ATRAC3 / ape などは再生できません。)

■ 再生できる音楽データのサイズ

本機で再生できる 1 つの音楽のファイルサイズは、最大 100MB までです。

データを整理する

データを保護する

間違って大切な画像を消したりしないように、画像やフォルダ、アルバムなどを保護することができます。

1

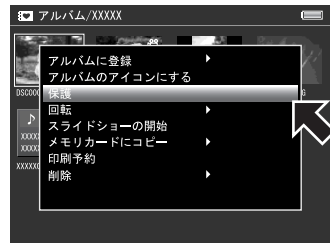
フォルダー一覧、データ一覧表示中に【Menu】を押す

ポップアップメニューが表示されます。

2

「保護」を選び、【OK】を押す

選択した画像やフォルダなどが保護され、が表示されます。



■ 保護したときは

保護設定は電源をオフにしても保持されます。また、保護設定したデータは以下の状態になります。

フォルダ	保護されたフォルダは、削除できなくなります。(フォルダ内のデータは保護されていないため、削除することができます。)
画像	保護された画像は、削除できなくなります。アルバムフォルダ内の画像を保護した場合は回転もできなくなります。

※メモ리카ードのデータは「保護」できません。

※データ一覧画面で「すべて」を選んで削除した場合は「保護」されたデータは削除されずに残ります。保護されていないフォルダを選んで「削除」した場合は、フォルダ内の保護されていないすべてのデータが削除されます。(保護されたデータが無い場合はフォルダごと削除されます。)

■ 保護を解除するときは

44 保護した画像やフォルダを選び、ポップアップメニューから「保護を解除」を選びます。



本機に残さなくてもよいデータやフォルダなどは、以下の手順で削除します。

1

削除したいフォルダやデータを選び【Menu】を押す

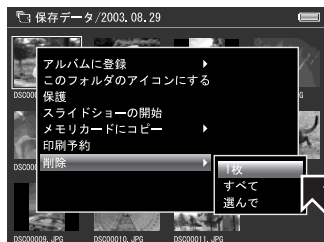
ポップアップメニューが表示されます。

2

削除方法を選び、【OK】を押す

削除方法は、以下の項目から選びます。

- **1枚** : 手順 4 へ
選択したデータを削除します。
- **すべて** : 手順 4 へ
選択したデータと同じ階層のデータをすべて削除します。
- **選んで** : 手順 3 へ
削除するデータを選んで削除します。



3

「選んで」の場合は削除したいデータを選び、【Menu】を押す

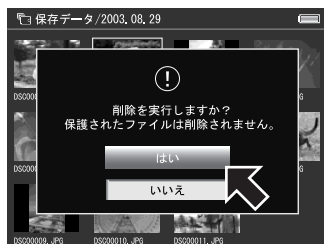
【↑↓←→】で削除したい画像を選び、【OK】を押します。選択された画像にはチェックマークが付きます。(再度【OK】を押すと選択を解除することができます。)
「保護」されているデータは選択できません。



4

削除確認画面で「はい」を選び、【OK】を押す

選択したデータやフォルダが削除されます。削除を中止するときは【Cancel】を押すか、「いいえ」を選んで【OK】を押します。



データを保護する／データを削除する

注意

保護されたデータは削除できません。

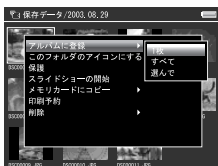
アルバムを作る

本機に取り込んだ保存データから、任意のデータ（画像、動画、音楽など）だけを集めて「アルバム」を作成することができます。

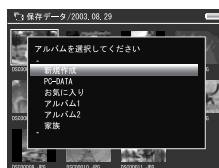
フォルダー一覧画面



表示・再生可能なデータを
すべてアルバムへ登録



アルバム作成画面



データ一覧画面



保存したいデータを選ん
でアルバムへ登録

作成したアルバムが追
加されます。



メモ

- アルバムに登録されるデータは、元データのコピーです。アルバムへ登録する際に元データが削除されたり移動されることはありません。
- ご購入時は、アルバム「PC_DATA」が作成されています。この「PC_DATA」は、パソコンと接続した場合にパソコンからのデータを保存するための場所として使用するアルバムで、並べ替えたり、削除することはできません。
- P.I.F. フレームは、アルバムに登録できません。P.I.F. 撮影された画像データをアルバムに登録する場合、P.I.F. フレームや関連付け情報ファイルは登録されず、画像データのみが登録されます。



新しくアルバムを作る

以下の手順でアルバムを作成します。アルバム名はすでに登録されている名称から選ぶか、新しく自分で名前を付けることができます。

1

フォルダー一覧や画像一覧で【Menu】を押す

ポップアップメニューが表示されます。

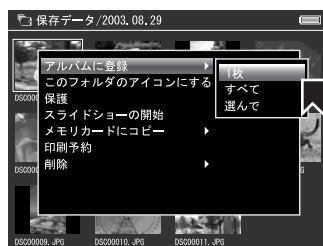


2

「アルバムに登録」を選び、【OK】を押す

データ一覧画面の場合は、以下の項目から選びます。

- 1枚 : 手順4へ
選択したデータを登録します。
- すべて : 手順4へ
選択したデータと同じ階層のデータをすべて登録します。
- 選んで : 手順3へ
登録するデータを選んで登録します。



3

「選んで」の場合は登録したいデータを選び、【Menu】を押す

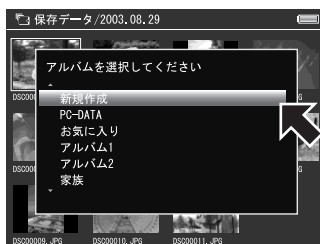
【↑↓←→】で登録したい画像を選び、【OK】を押します。選択された画像にはチェックマークが付きます。(再度【OK】を押すと選択を解除することができます。)
非対応データは選択できません。



4

「新規作成」を選び、【OK】を押す

既存のアルバムがない場合は、右の画面が表示されず、手順5の画面が表示されます。

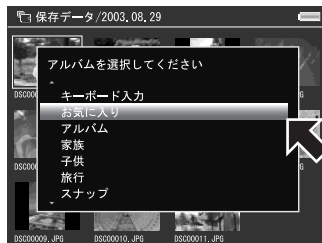


5

アルバム名を選び、【OK】を押す

任意の名前をつける場合は「キーボード入力」を選び、「アルバム名を入力する」(㇔49 ページ)に従ってアルバム名を入力してください。

右の画面が表示されたら、アルバムの作成は完了です。

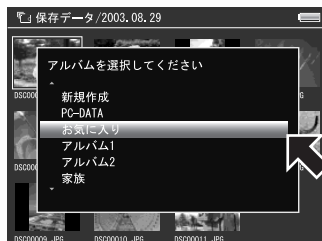


メモ

- アルバムフォルダには最大 9999 個までのデータを登録することができます。
- あらかじめ以下のようなアルバム名が登録されています。
お気に入り、アルバム、家族、子供、など
- すでに使用しているアルバム名を選ぶと、アルバム名の後に数字が追加されます。(同じ名前のアルバムは 99 個まで作成できます)
例) 「旅行」、「旅行 2」、「旅行 3」
- メモリカードのデータを本機に取り込むとき、自動的に画像データをアルバムにコピーすることができます。詳しくは、設定一覧の「取り込み動作」(㇔55 ページ)を参照してください。

アルバムにデータを追加する

すでに作成したアルバムにデータ（画像、動画、音楽など）を追加するときは、「新しくアルバムを作る」の手順4で、データを追加したい既存のアルバムを選びます。



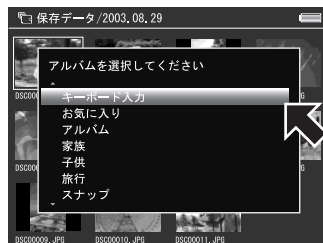


アルバム名を入力する

48 ページの手順5で「キーボード入力」を選ぶと、自分でアルバム名を付けることができます。入力できる文字は「アルファベット（大文字、小文字）、数字、_（アンダーバー）」で、最大 14 文字まで使用できます。

1

48ページの手順5で「キーボード入力」を選び、【OK】を押す



2

入力したい文字を選び、【OK】を押す

入力したい文字を1文字ずつ【↑ ↓ ← →】で選び、【OK】を押して入力します。

文字を修正したいときは、[1文字削除]を選んで【OK】を押し、修正したい位置まで戻って入力し直してください。（文字の挿入はできません。）

[A<->a]を選んで【OK】を押すと、アルファベットの太文字／小文字を切り替えることができます。



3

「入力完了」を選び、【OK】を押す



入力した名前のアルバムが作成され、データが登録されます。



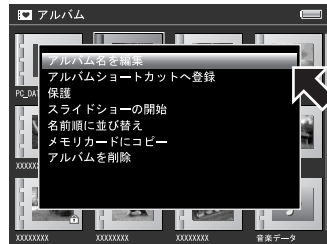
アルバムを作る

アルバム名を変更する

アルバム名を変更したい場合は、アルバム一覧画面で名前を変更したいアルバムを選び、ポップアップメニューから「アルバム名を編集」を選びます。

アルバム名を選択する画面が表示され、アルバム名を変更することができます。

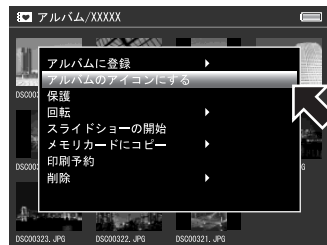
※アルバム「PC_DATA」はアルバム名を変更できません。



フォルダのアイコンを変更する

フォルダに表示されている画像（アイコン）は、フォルダ内の任意の画像に変更することができます。

フォルダに表示されている画像を変更したい場合は、データ一覧画面でフォルダに表示させたい画像を選び、ポップアップメニューから「アルバムのアイコンにする」（保存データフォルダの場合は「このフォルダのアイコンにする」）を選びます。



メモ

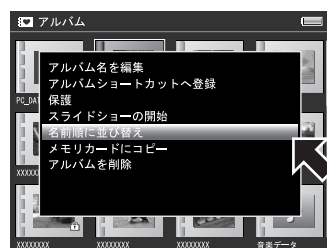
ホーム画面のアルバムショートカット（51 ページ）に設定している場合は、ショートカットの画面も変更されます。

アルバムを並び替える

アルバムは、「名前順」または「作成順」に並び替えることができます。並び順の設定は電源をオフにしても保持されます。

アルバムの並び順を変更したい場合は、アルバム一覧画面で、ポップアップメニューから「名前順に並び替え」または「作成順に並び替え」を選びます。

※アルバム「PC_DATA」は常にアルバムフォルダ一覧の左上に表示され、並び変えることはできません。



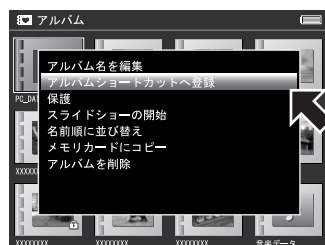


アルバムショートカットに登録する

ホーム画面には、アルバムへのショートカットを3つまで登録することができます。

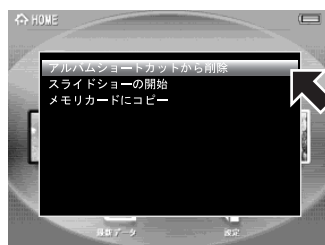


ホーム画面にアルバムへのショートカットを登録したい場合は、アルバムフォルダー一覧画面でポップアップメニューから「アルバムショートカットへ登録」を選びます。アルバムショートカットに登録されたアルバムフォルダには「★」マークが表示されます。



■ ホーム画面からアルバムショートカットを削除するには

ホーム画面に登録されているアルバムへのショートカットを削除したいときは、ホーム画面で削除したいアルバムを選び、ポップアップメニューから「アルバムショートカットから削除」を選びます。



アルバムを作る

メモ

アルバムへのショートカットを削除しても、アルバムは削除されません。

メモ리카ードにデータをコピーする

本機に保存されたデータは、メモ리카ードにコピーすることができます。異なる種類のメモ리카ードを使用している場合でも、本機を使ってデータを移動することができます。

1

メモ리카ードを挿入した後、本機内のコピーしたいフォルダやデータを選び、【Menu】を押す

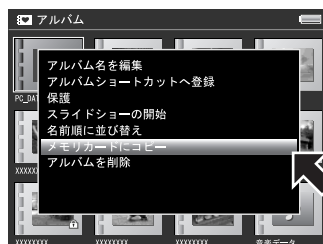
ポップアップメニューが表示されます。

2

「メモ리카ードにコピー」を選び、【OK】を押す

フォルダを選んだ場合は、メモ리카ードへのコピーが開始されます。データ一覧画面の場合は、以下の項目から選びます。

- 1枚：
選択したデータをコピーします。
- すべて：
選択したデータと同じ階層のデータをすべてコピーします。
- 選んで：
手順3へ



3

「選んで」の場合はコピーしたいデータを選び、【Menu】を押す

【↑↓←→】でコピーしたいデータを選び、【OK】を押します。選択された画像にはチェックマークが付きます。(再度【OK】を押すと選択を解除することができます。)

非対応データは選択できません。

【Menu】を押すと、選んだデータのコピーが開始されます。



メモ

- メモ리카ードにコピーした画像データは、デジタルカメラにセットしても表示されない場合があります。これはデジタルカメラでは認識できない領域に、データがコピーされるためです。
- 1日にメモ리카ードへコピーできる回数は、999回までです。

好みの設定にする

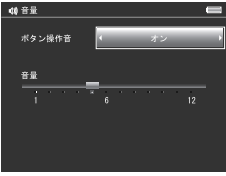
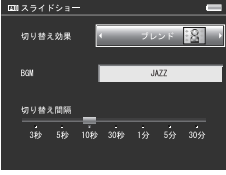
設定について

ホーム画面で「設定」を選択すると、以下の設定画面が表示されます。いろいろな機能をお好みに合わせて使いやすく設定することができます。

設定画面で変更した内容は【OK】を押すと有効になります。設定変更中に【Cancel】を押すと変更内容は無効になり、設定変更前の状態に戻ります。



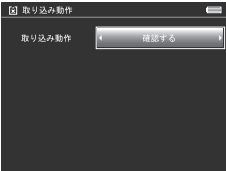
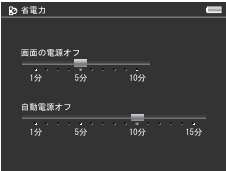
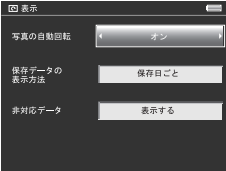
設定一覧

設定項目	設定内容	設定値（太字：購入時の設定）
■ 画面の明るさ 	画面の明るさ	1 ← (7) → 10 （暗い ← → 明るい）
■ 音量／操作音 	ボタン操作音	● オン ● オフ
	音量 （動画や音楽の再生音量）	0 ← (5) → 12 （オフ ← → 音量大）
■ スライドショー 	切り替え効果	● ブレンド ● フィルム ● シャッター ● フェード ● カーテン
	BGM（効果音）	● なし ● HAPPY ● ORGOLE ● JAZZ ● FALL ● SLOWLY ● ユーザー登録 BGM^{※1} （BGMが登録されている場合のみ）
	切り替え間隔 ^{※2}	3秒 ／5秒／10秒／30秒／1分／5分／30分

※1 BGMの登録方法は 37 ページを参照してください。

※2 スライドショー間隔は、画像の解像度（大きさ）によって設定した時間より長くなる場合があります。



設定項目	設定内容	設定値（太字：購入時の設定）
■ 取り込み動作 	メモ리카ードからデータ取込み後の動作設定	- メモ리카ードから削除する データ取込み後、メモ리카ード内のデータを削除する - メモ리카ードから削除しない データ取込み後、メモ리카ード内のデータを削除しない - 確認する データ取込み後、メモ리카ード内のデータを削除する／しないを確認する
■ 省電力 ※ 1 	画面の電源オフ	1 分 ← → 10 分
	自動電源オフ	1 分 ← → 15 分
■ 表示 	写真の自動回転※2	- オン - オフ
	保存データの表示方法	- メモ리카ードごと - 保存日ごと
	非対応データの表示※3	- 表示する - 表示しない

※ 1 省電力設定は、「画面の電源オフ」→「自動電源オフ」の順に機能します。

※ 2 画像の回転情報は、Exif 情報から読み出されます。

※ 3 非対応データ＝本機がサポートしていないデータ（BMP 画像や文書ファイルなどの一般データ）

設定項目	設定内容	設定値（太字：購入時の設定）
ビデオ信号 	ビデオ信号※ ¹	● NTSC ● PAL
日時 	日時※ ²	年／月／日／時／分 (2004 年 1 月 1 日 0 時 0 分)
	日時表示形式	● 年月日 ● 月日年 ● 日月年
言語 	言語切替	日本語 ／英語／繁体字中国語／フランス語／ドイツ語／イタリア語／スペイン語／オランダ語
HDD 容量確認 	HDD 容量確認	使用量／空き容量／総容量が表示されます。 ※設定はできません。

※¹ ビデオ信号方式には「NTSC」と「PAL」方式があり、国によって異なります。日本は「NTSC」方式ですので、通常は「NTSC」のままでお使いください。

※² 設定した日付と時刻は「保存データフォルダ」を作成するときなどに使用されます。日付と時刻が正しく設定されていない場合、本機とプリンタを接続して印刷する際に、日付が正しく印刷されない可能性があります。

パソコンと接続して使う

パソコンとの接続／取り外し

付属のUSBケーブルを使ってパソコンに接続すると、本機は外付けのハードディスクとして認識されます。

！ 注意

- 本機をパソコンに接続するときは、必ず、本機にACアダプタを接続してください。不意のバッテリー切れ（電圧低下）などにより本機のハードディスクが壊れる可能性があります。
- パソコンに接続するときは、あらかじめホーム画面を表示させておきます。（ホーム画面以外の画面で接続しても、パソコンには認識されません。）
- Windows 98SEを使用している場合は、本機を接続する前に、同梱のCD-ROMに収録されている「EPSON P-2000 USB ドライバ」をインストールしてください（[P.62](#) ページ）。「EPSON P-2000 USB ドライバ」をインストールする前に本機を接続すると、本機が認識されなくなる可能性があります。

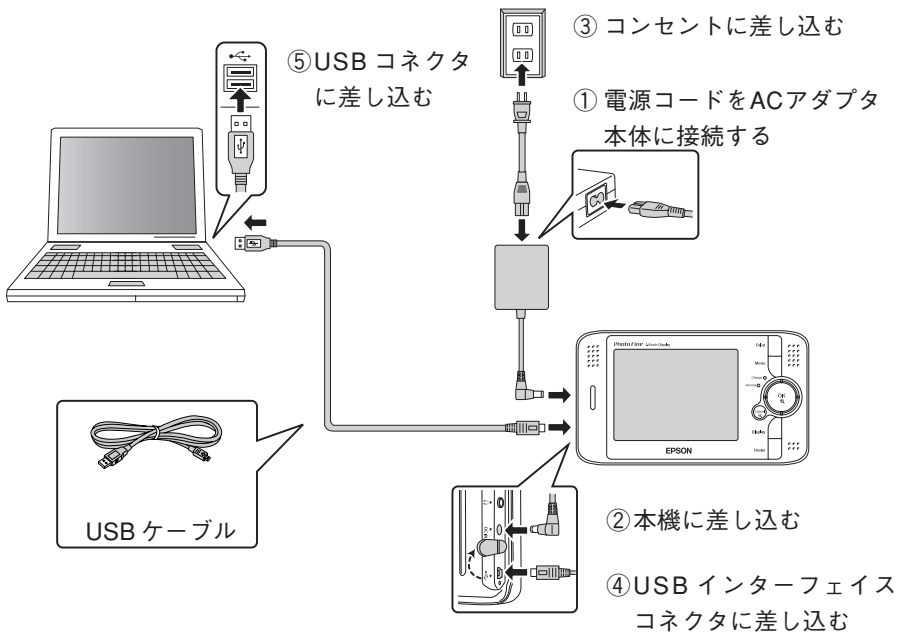
パソコンに接続する

本機は以下のパソコンに接続することができます。

- Windows : Windows 98SE / 2000 / Me / XP
- Macintosh : Mac OS 9.1 以降、Mac OS X 10.2 以降

！ 注意

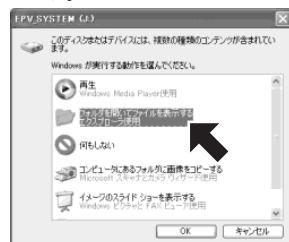
パソコンやプリンタと接続するとき以外は、本機からUSBケーブルを取り外してお使いください。



※ 接続が正常に行われると、本機の液晶モニタにはが3秒間表示されて、液晶モニタがオフになります。

メモ

- パソコン接続中は、イルミネーションランプが青く点滅します。
- Windows XP の場合は、P-2000 を接続すると、Windows が実行する動作を選択する画面が表示されます。この場合は「フォルダを開いてファイルを表示する」を選ぶと、本機内のデータが表示されます。



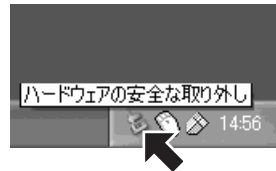


パソコンから取り外す

パソコンから本機を取り外すときは、必ず以下の手順に従って取り外してください。

■ Windows の場合

- 1 パソコンの画面右下の「ハードウェアの安全な取り外し」をクリックする



! 注意

Windows 98SE の場合は起動しているアプリケーションソフトをすべて終了し、コンピュータの電源をオフにしてください。また、本機の電源もオフにしてください。

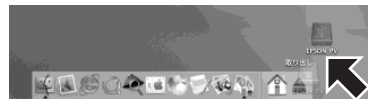
- 2 パソコン側のコネクタを取り外す

- 3 本機側のコネクタを取り外す

パソコンとの接続／取り外し

■ Macintosh の場合

- 1 パソコンの画面に表示されている本機を示すアイコンを「ゴミ箱」にドラッグ&ドロップする



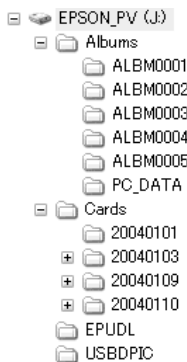
- 2 パソコン側のコネクタを取り外す

- 3 本機側のコネクタを取り外す

パソコンとのデータ受け渡し

パソコンに接続すると、本機は外付けハードディスクとして認識されます。パソコンから本機を見ると以下のフォルダが表示されます。

(例) Windows の場合



アルバムフォルダのデータが保存されています。

保存データフォルダのデータが保存されています。

注意

- パソコンから本機に挿入されたメモ리카ードに直接アクセスすることはできません。
- 本機のハードディスクをパソコンからフォーマットしないでください。本機の機能に不具合が発生する可能性があります。
- 既存のフォルダ名は変更しないでください。フォルダ名を変更すると、本機でフォルダやフォルダ内のデータを認識できなくなる可能性があります。
- Windows 98SE を使用している場合、本機にスキャンディスクを実行するときは、詳細設定の「無効なファイル名」のチェックを外してから実行してください。

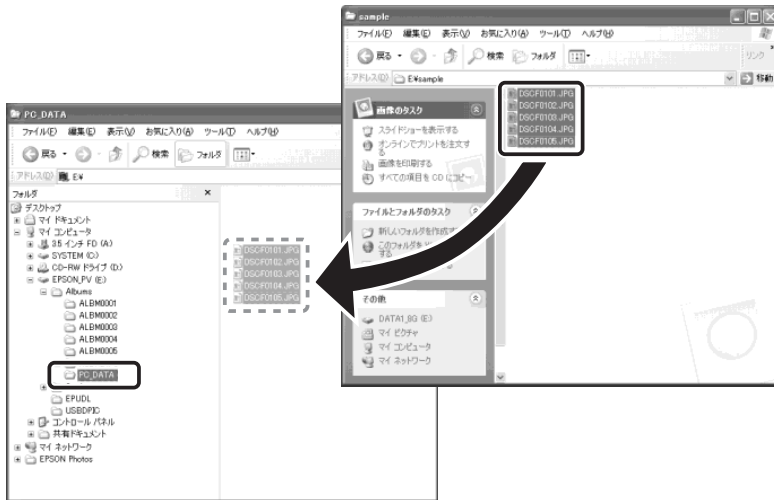


パソコンにデータをコピーする

本機のデータをパソコンにコピーするときは、他の外付けハードディスクと同じようにデータを操作することができます。

パソコンからデータをコピーする

パソコンから本機にデータをコピーするときは、既存の「PC_DATA」フォルダにコピーしてください。（「PC_DATA」フォルダ以外のフォルダは使用しないでください。）



パソコンとのデータ受け渡し

メモ

パソコンからの操作でファイルの属性を「読み取り専用」にすると、本機で保護設定した場合と同等の状態になります。

注意

本機には、非対応データ（BMP 画像や文書ファイルなど）も保存することができます。（保存はできますが、再生／表示できるのは本機に対応しているデータのみです。）

付属ソフトウェアについて

本機には、「EPSON Photo!4」などの画像を一層楽しめるソフトウェアが同梱されています。

ソフトウェアのご紹介

同梱のCD-ROMには、以下のソフトウェアが収録されています。

EPSON P-2000 USB ドライバ (Windows 98SE 用)	Windows 98SE をお使いいただいている場合、パソコンが本機を認識するために必要なドライバソフトウェアです。
EPSON Photo!4	Photo!4 は、画像の閲覧・コピー・削除をするためのソフトウェアです。 
QuickTime	EPSON Photo!4 で動画を再生するために必要なソフトウェアです。 ※ Macintosh OS 用ソフトは同梱していません。 QuickTime は Macintosh OS 9 (9.1 以降)、OS X (10.2 以降)には標準でインストールされています。

■ RAW データの対応について

「EPSON Photo!4」は、RAW データに対応していません。



使用できるパソコン

ソフトウェアをご利用いただけるパソコンのOS（オペレーティングシステム）は、以下の通りです。

	Windows	Macintosh	
OS	Windows 98SE/Me/ 2000 Professional/XP	Mac OS 9.1 以降	Mac OS X 10.2 以降
メモリー	128MB 以上	128MB 以上	256MB 以上
ハードウェア	Pentium 1GHz 以上（推奨）	PowerPC G3 233MHz 以上	PowerPC G3 700MHz 以上
ハードディスク	インストール時：50MB 以上 動作時：1GB 以上	インストール時：50MB 以上 動作時：1GB 以上	
ディスプレイ	SVGA (800×600) 以上、16bitカラー以上	800×600 以上、32000色以上	
その他	USB port (type A connector) ※ USB2.0 のサポートは、 Windows XP Sp1 以降（純 正品以外の USB2.0 のカー ド、ドライバは非サポート）	USB port (type A connector) ※ USB2.0 のサポートは、Mac OS 10.2.7 以降（純正品以 外の USB2.0 のカード、ド ライバは非サポート）	

メモ

Windows で USB 接続するためには、以下の条件のいずれかを満たしている必要があります。

- Windows 98SE/Me/2000/XP のいずれかがプレインストール（購入時すでにインストール）されているパソコン
- Windows 98SE がプレインストールされていて、Windows Me/2000/XP にアップグレードしたパソコン
- Windows Me/2000 がプレインストールされていて、Windows XP にアップグレードしたパソコン
- 上記いずれかのパソコンで、USBに対応し、パソコンメーカーによりUSB ポートの動作が保証されているパソコン

ソフトウェアのインストール

インストールの準備

- 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。
- ウイルス監視ソフトウェアをお使いの場合は、一時的に使用を中断してください。

インストール方法

付属のソフトウェアは、以下の手順でインストールします。

注意

- Windows 2000 にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP にインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログインする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Macintosh にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザーでログインしてください。

1

パソコンを起動して、ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットする

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

2

右の画面が表示されたら、ウイルスチェックプログラムが動作していないことを確認し、[続ける] をクリックする

ウイルスチェックプログラムが動作しているときは「インストール中止」をクリックし、ウイルスチェックプログラムを終了させてから再度インストールし直してください。





3

画面の内容を確認して、[同意する]をクリックする

[同意しない]をクリックすると、インストールを終了します。



4

インストールするソフトウェアを確認して、[インストール]をクリックする

初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。インストールするソフトウェアを個別に指定する場合は、[選択画面]をクリックし、必要なソフトウェアにチェックを付けて[インストール]をクリックします。



ソフトウェアのインストール

5

選択したソフトウェアをインストールする

画面の指示に従ってインストールを進めてください。



6

右の画面が表示されたら、[再起動]をクリックしてパソコンを再起動する

[再起動]が表示されていない場合は、[終了]をクリックし、パソコンからCD-ROMを取り出します。



以上でインストールは終了です。

メモ

- 手順2の画面が表示されないときは
 - Windows XP の場合
[スタート] - [マイコンピュータ] の順でクリックし、下記①・②の順で起動します。
 - Windows 98SE / Me/ 2000 の場合
デスクトップ上の [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、下記①・②の順で起動します。
- ① [マイコンピュータ] 中にある [CD-ROM] アイコンをダブルクリックして開き、
- ② [Setup] のアイコンをダブルクリックします。



EPSON (H)



EPSETUP
EP Setup
SEIKO EPSON CORPORATION.

■「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」(P.69ページ)へのユーザー登録をお勧めします。(「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。)

インストール終了後にデスクトップ上に作成されている「MyEPSON」のショートカットアイコンをダブルクリックすると、「MyEPSON」へ登録することができます。



「MyEPSON」
アシスタント



アンインストール

■ソフトウェアのアンインストール

ソフトウェアのアンインストールについては、それぞれのソフトウェアの電子マニュアルを参照してください。（[P.68](#) ページ）

■ EPSON P-2000 USB ドライバのアンインストール

「EPSON P-2000 USB ドライバ」は、以下の手順でアンインストールします。なお、「EPSON P-2000 USB ドライバ」は、本機とパソコン（Windows 98SE）を接続するために必要なドライバです。アンインストールするとパソコン（Windows 98SE）と接続できなくなりますので、ご注意ください。

1 コントロールパネルから【アプリケーションの追加と削除】アイコンをダブルクリックする

2 【インストールと削除】タブ内で、【EPSON Viewer USB Driver】を選択する

3 【追加と削除】 ボタンをクリックする

4 【ファイル削除の確認】画面で【OK】をクリックする
アンインストールが行われます。

ソフトウェアの起動と使いかた

付属のソフトウェアは、以下の手順で起動します。またソフトウェアの使い方は、ソフトウェアと一緒にインストールされた電子マニュアルでご案内しています。

Windows の場合

■ EPSON Photo!4 の起動方法

[スタート] — [すべてのプログラム] (または [プログラム]) — [EPSON Photo!4] — [EPSON Photo!4] をクリックしてください。

■ EPSON Photo!4 の電子マニュアルの起動方法

EPSON Photo!4 を起動してから、[ヘルプ] メニューの [EPSON Photo!4 ヘルプ] をクリックします。

[スタート] メニューから起動させることもできます。

Macintosh の場合

■ EPSON Photo!4 の起動方法

EPSON Photo!4 は、ハードディスク内の [EPSON Photo!4] フォルダにあるアイコンをダブルクリックして起動します。

■ EPSON Photo!4 の電子マニュアルの起動方法

EPSON Photo!4 を起動してから、[アップル] メニューの [EPSON Photo!4 ヘルプ] をクリックします。

Mac OS X の場合は、[EPSON Photo!4] メニューをクリックします。

メモ

- EPSON Photo!4 のオンラインマニュアルには「EPSON CardMonitor」に関する記載がありますが、このソフトウェアは、本製品には同梱されておりません。
- EPSON Photo!4 のオンラインマニュアルには「EPSON カメラスタータ」、および「EPSON オートダウンロード」に関する記載がありますが、この2つのソフトウェアは、本製品では使用できません。



「MyEPSON」とは、エプソンの会員制情報提供サービスです。

「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設*してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

※「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」IDとパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。

追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『ソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。

画像を印刷する

プリンタとの接続／取り外し

本機は、パソコンを使わず直接プリンタに接続し、画像を印刷できます。「プリンタと接続する」、「印刷設定をする」、「印刷する」の3段階できれいな写真が仕上がります。

使用できるプリンタ

本機はエプソン製のUSB DIRECT-PRINT 対応プリンタで、ダイレクトプリントを行うことができます。プリンタの機種は次の通りです。(2004 年 10 月現在)

PM-860PT / PM-A700 / PM-A850 / PM-A870 / PM-A900 / PM-D750
/ PM-D770 / PM-D1000 / E-100

メモ

本機から印刷を行なった場合、パソコンから印刷を行なった場合と印刷結果（色合い）が異なることがあります。

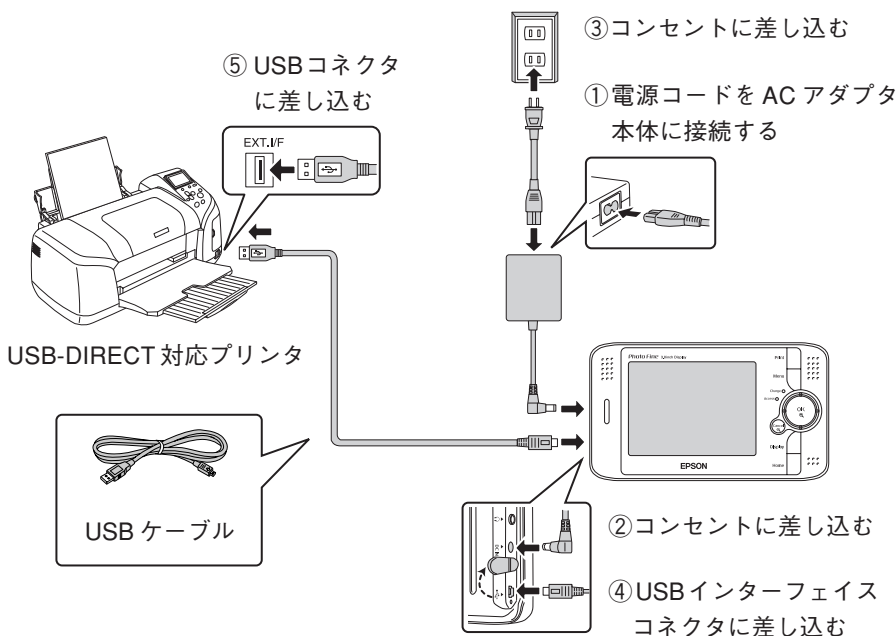


プリンタに接続する

本機とプリンタは以下のように接続します。

注意

- 本機をプリンタに接続するときは、必ず、本機にACアダプタを接続してください。
- パソコンやプリンタと接続するとき以外は、本機からUSBケーブルを取り外してお使いください。



プリンタとの接続／取り外し

メモ

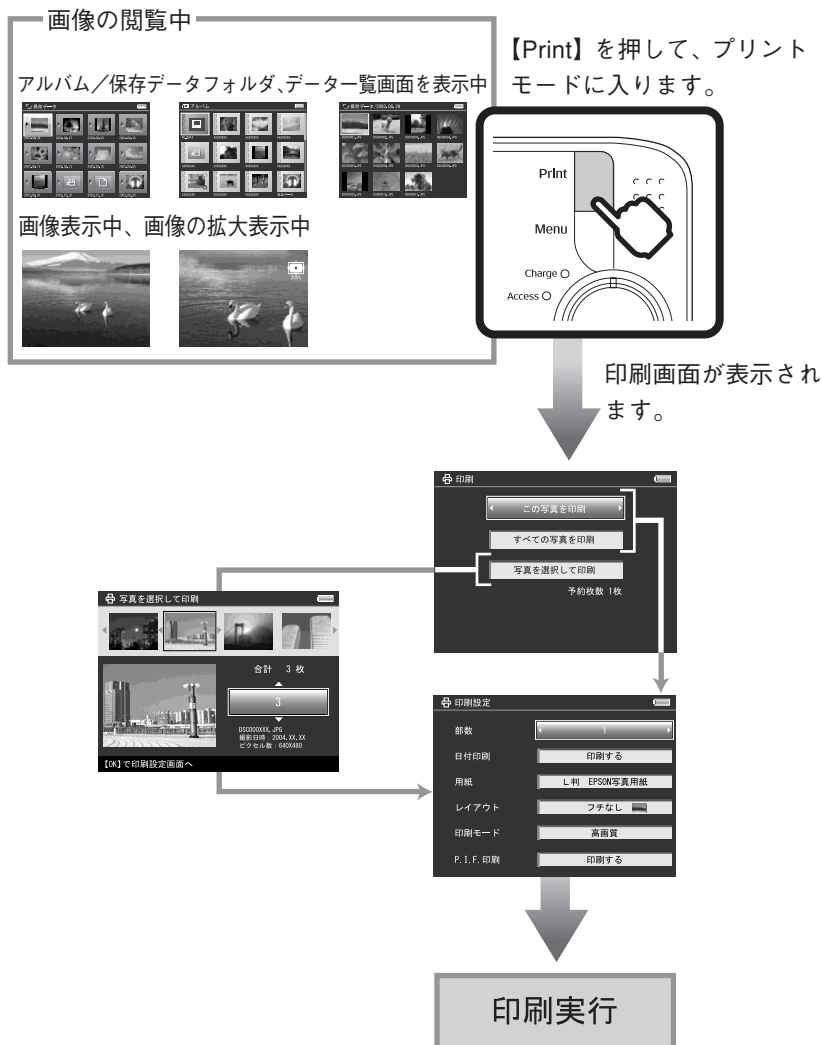
- USBケーブルは、小さいコネクタを本機側に接続します。また、コネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。
- プリンタ側の接続方法については、プリンタの取扱説明書を参照してください。
- ダイレクトプリントの設定・印刷中は省電力モードに入りませんが、印刷中は液晶モニタが消灯します。(いずれかのボタンを押すと明るくなります。)

プリンタを取り外す

本機の液晶モニタで印刷が終了していることを確認してから、プリンタを取り外してください。(本機とプリンタは、どちらも電源オンのまま取り外し可能です。)

印刷する

プリンタを接続したら、以下の手順で画像を印刷します。
画像を表示しているとき、データ一覧画面を表示しているときなど、
いろいろなタイミングから印刷を始めることができます。





画像を印刷する

以下の手順で画像を印刷します。

1

フォルダー一覧、データ一覧、画像表示中に【Print】を押す

印刷メニューが表示されます。

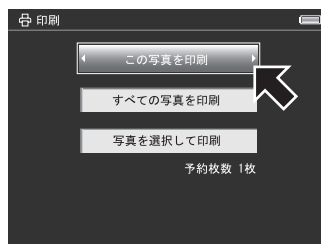


2

印刷対象を選び、【OK】を押す

印刷対象は、以下の項目から選びます。

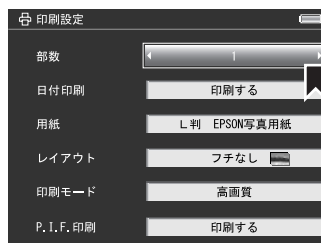
- **この写真を印刷：**
現在選んでいる画像を印刷します。フォルダー一覧からは選択できません。
- **すべての写真を印刷：**
選択した画像と同じフォルダ内の画像をすべて印刷します。
- **写真を選択して印刷：**
印刷予約画面で画像と印刷枚数を指定して印刷します。操作については「印刷予約する」(P.76 ページ) を参照してください。



3

印刷の設定を行い、【OK】を押す

印刷の設定については「印刷設定」(P.74 ページ) を参照してください。印刷が開始されると、液晶モニタがオフになります。(いずれかのボタンを押すと明るくなります。)印刷が正常に終了すると、印刷終了のメッセージが表示され、印刷設定画面に戻ります。



印刷
する

■ 印刷を中止するときは

途中で印刷を中止したいときは【Cancel】を押し、画面に従って操作します。(印刷を中止しても、すでにプリンタに送信された画像データは印刷されます。)

印刷設定

印刷設定画面では以下の項目を設定します。

印刷設定	
部数	1
日付印刷	印刷する
用紙	L判 EPSON写真用紙
レイアウト	フチなし
印刷モード	高画質
P, I, F, 印刷	印刷する

①部数

画像を印刷する枚数（部数）を指定します。デジタルカメラ側で設定する「DPOF」データは反映されませんので、印刷枚数はここで設定します。印刷部数は、99 枚まで指定できます。

②日付印刷

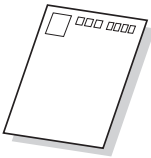
画像に、撮影した日付を印刷する／しないを選択します。



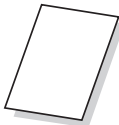
印刷される日付は Exif データから設定されます。

③用紙

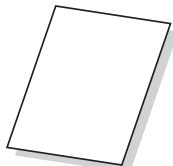
印刷する用紙のサイズと用紙種類を選択します。



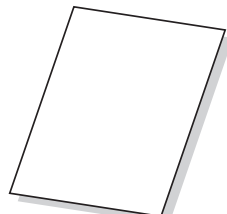
ハガキ



L判



2L判



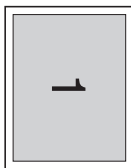
A4

④レイアウト

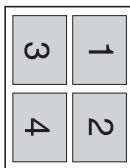
印刷するレイアウトを選択します。



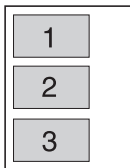
全面フチなし



全面フチあり
(上下左右3mm)



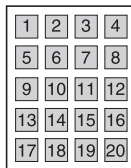
4面付け
(A4 のみ)



3面付け
(A4 のみ)



8面付け
(A4 のみ)



20面付け
(A4 のみ)

⑤印刷モード

印刷モードを選択します。

⑥ P.I.F. 印刷

P.I.F. 撮影された画像がある場合に、フレームを印刷する／しないを選択します。
(P.I.F. 撮影されていない画像にフレームを合成することはできません。)

■ 対応用紙と印刷モードについて

印刷するときは以下の用紙と印刷モードを確認してください。また、詳しくは、お使いのプリンタの取扱説明書を参照してください。

使用する プリンタ	使用する用紙※ ¹	「用紙」の設定	「印刷モード」の設定		
			高速	高画質	最高画質
PM-860PT	写真用紙<光沢> 写真用紙<絹目調>	L判 EPSON 写真用紙※ ³	×	○	○
PM-A700		2L判 EPSON 写真用紙※ ³	×	○	○
PM-A850		ハガキ EPSON 写真用紙	×	○	○
PM-A870		A4 EPSON 写真用紙	×	○	○
PM-A900	官製ハガキ (インクジェット紙)	官製ハガキ (インクジェット紙)	○	○	○
PM-D750					
PM-D770					
PM-D1000					
E-100 ※ ²					

※¹ 旧名称の「PM 写真用紙<光沢>」、「PM/MC 写真用紙<半光沢>」も使用することができます。

※² E-100 を使用する場合、2L判および A4 サイズの用紙は使用できません。

※³ 選択できるレイアウトは全面（フチあり / フチなし）のみ

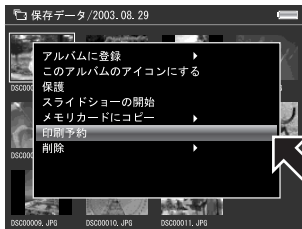
印刷予約する

本機では、印刷予約画面で画像を確認しながら印刷枚数を指定しておくことができます。

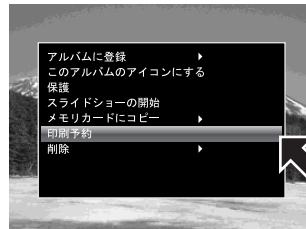
印刷枚数は 1 画像につき 99 枚まで指定でき、9999 画像まで設定可能です。

印刷予約画面は、ポップアップメニューの「印刷予約」を選んだ場合に表示されます。

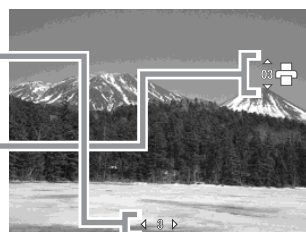
データ一覧で印刷予約



画像表示で印刷予約



【←→】で
画像選択
【↑↓】で
印刷枚数
選択



【OK】を押すと印刷予約の内容が保存され、元の画面表示に戻ります。

「画像を印刷する」(73 ページ) の手順 2 で「写真を選んで印刷」を選択した場合も、この画面が表示されます。「写真を選んで印刷」を選択した場合は、印刷したい画像を選んで印刷枚数を設定し、【OK】を押すと印刷設定画面が表示されます。

メモ

印刷予約枚数は印刷が終了するまで保持されます。印刷を行わずに印刷予約枚数を「0」に戻したい場合は、各画像データの印刷予約枚数を「0」に設定し直してください。

こんなときは

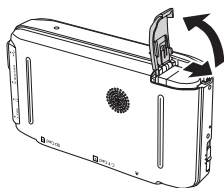
バッテリーを交換するときは

本機は「リチウムイオンバッテリー」を使用しています。充電しても使用時間が短くなってきたとき、また、オプションバッテリー（型番PALB2）を購入した場合などは、以下の手順でバッテリーを交換します。

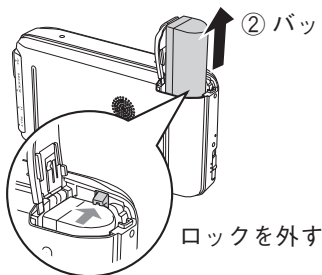
！ 注意

バッテリーを交換するときは本機の電源をオフにしてください。また、ACアダプタを使用しているときは、いったんACアダプタを取り外してください。

① バッテリーカバーを開ける



② バッテリーを取り出す

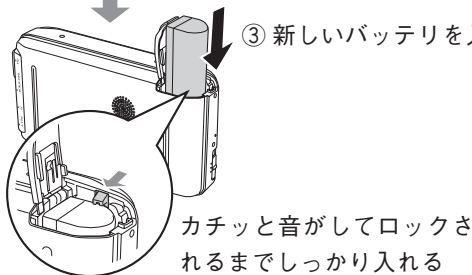


ロックを外す



④ バッテリーカバーを閉じる

③ 新しいバッテリーを入れる



カチッと音がしてロックされるまでしっかり入れる

バッテリーを交換するときは

！ 注意

使用済みのリチウムイオンバッテリーはリサイクルすることができます。本機を廃棄する場合でも、バッテリーは取り外し、資源を有効に利用するため、充電式電池リサイクル店へお持ちください。または、地域の条例や自治体の指示に従ってください。



Li-ion

保管するときは

長期間使用しないとき

長期間使用しないときは以下のように保管してください。

■ バッテリーを取り外す

長期間お使いにならないときは、バッテリーを取り外してください。取り付けたままにしていると、過放電によりバッテリーが使用できなくなることがあります。また、取り外したバッテリーは涼しい場所に保管してください。

■ 磁気や電磁波の影響を受ける場所に置かない

強い静電気、電氣的ノイズの発生しやすい環境で保管しないでください。データが壊れたり消失することがあります。

■ 使用しないときのデータについて

長期間お使いにならないときは、以下の点にご注意ください。

日付と時刻	バッテリーがなくなってから約1日経過すると、日付と時刻はリセットされ、購入時の設定（2004年1月1日12:00）に戻ります。
保存されたデータ	バッテリーがなくなっても、保存しているデータは消えません。次回、電源をオンにすると前回の状態が表示されます。

データをすべて削除したいとき

ハードディスクの特性上、「削除」「消去」などを行った場合でも、ハードディスク内のデータは完全に消去されてはいません。本製品を譲渡、廃棄する際にデータが流出するおそれがあります。本製品を廃棄するとき、譲渡するとき、貸すとき、修理に出すときなど、個人的な画像データを見られたくないときは、別途、市販のハードディスクのデータを復元できなくするツールを入手していただき、パソコンを使って対処されることをお勧めします。



良好な状態でお使いいただくために、必要に応じて次のようなお手入れをしてください。

⚠ 警告

本機のお手入れの際は、必ず AC アダプタを取り外してください。感電のおそれがあります。



本体のお手入れ

電源がオフになっていることを確認し、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

! 注意

ベンジンやシンナーなどの有機溶剤、アルコールなどの揮発性薬品を染み込ませた布で拭かないでください。本体表面の文字が消えたり、本体が色落ちすることがあります。

液晶モニタのお手入れ

電源がオフになっていることを確認し、中性洗剤を染み込ませてしっかり絞った柔らかい布で軽く拭いてください。

! 注意

ティッシュペーパー、乾いた布、中性以外の洗剤は使用しないでください。液晶モニタの表面に傷がつき、表示が見にくくなる可能性があります。

AC アダプタのお手入れ

電源プラグをコンセントから抜いて、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

バッテリーのお手入れ

バッテリーの端子部に付着した汚れは、乾いた柔らかい布できれいにふき取り、常にきれいな状態でお使いください。バッテリー接点が汚れていると、バッテリー寿命が短くなる場合があります。

! 注意

- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤、アルコールなどの揮発性薬品は、絶対に使用しないでください。変形、変質するおそれがあります。
- 本機のバッテリー室内部は、絶対に拭かないでください。故障のおそれがあります。

故障かな？と思ったら

本機の操作などに問題があるときは、液晶モニタにメッセージが表示されます。このときは、液晶モニタのメッセージに従ってください（ 86 ページ）。

メッセージが表示されず、「故障かな？」と思ったらときは、修理を依頼される前に下記の項目をチェックしてください。対処に従っても問題が解決しないときは、故障している可能性がありますので、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでご連絡ください。

 裏表紙）

⚠ 警告

ACアダプタには、高電圧の回路があります。分解はしないでください。感電のおそれがあります。



! 注意

- 本機には、お客様自身で修理・交換できる部品はありません。故障のときや調整が必要なときは、お買い求めの販売店、またはエプソン修理センター（ 裏表紙）にお問い合わせください。
- 次のような場合は故障と考えられますので、すぐACアダプタとにバッテリーを抜いて使用を中断し、お買い求めの販売店、またはエプソン修理センター（ 裏表紙）にご連絡ください。
 - 本体、バッテリーが極端に発熱する（非常に温度が高い）
 - 変な臭いや、嫌な音がする、煙が出る

こんなときは		ここをチェック	こうしてください
電源	しばらくすると電源がオフになる	省電力機能が働いていませんか。	再度、電源をオンにしてください。電源がオフになるまでの時間が短いときは、自動電源オフまでの時間を長めに設定してください。（  55 ページ）
		本機が高温になっていませんか。	長時間スライドショーを行ったときなど、本機が高温になると自動的に電源がオフになることがあります。このときは本機の温度が下がるまでお待ちください。



こんなときは		ここをチェック	こうしてください
電源	しばらくすると電源がオフになる	バッテリーが消耗していませんか。	バッテリーがなくなると、画面が消えたり、電源がオフになることがあります。ACアダプタを接続してお使いになるか、バッテリーを充電してください。  や  が表示されたときは、バッテリーを充電してください。 バッテリーの寿命により、充電しても使用時間が短くなることがあります。その場合は、新しいバッテリーをお買い求めください。(P.77ページ)
	電源がオンにならない	電源をオンにしてもイルミネーションランプ（ブルー）が消灯していませんか。	バッテリーが消耗しています。ACアダプタを接続してお使いになるか、バッテリーを充電してください。
		バッテリーは正しくセットしていますか。	バッテリーの向きを確認し、正しくセットしてください。(P.16ページ) アクセスランプ（オレンジ）が点滅しているときは、本機が動作中です。しばらくお待ちください。
	電源がオフにならない	アクセスランプ（オレンジ）が点滅していませんか。	アクセスランプ（オレンジ）が点滅しているときは、本機が動作中です。しばらくお待ちください。
		操作を受け付けない状態ですか。	何らかの原因により、本機が不安定な状態になりました。85ページの手順に従って、リセットしてください。

故障かな？と思ったら

こんなときは		ここをチェック	こうしてください
電源	充電できない	暑すぎたり、寒すぎたりしていませんか。	充電可能な温度範囲を超えているときは充電できません。このときは充電可能な温度になってから充電してください。(㊦5 ページ)
		バッテリーの端子が汚れていませんか。	乾いた柔らかい布で端子部の汚れを拭いてください。
		AC アダプタ接続中にバッテリーをセットしていませんか。	AC アダプタをいったん取り外し、再度接続してください。
液晶モニタ	画面が暗い	バッテリーセーブモードになっていませんか。	いずれかのボタンを押してください。バッテリーセーブモードが解除されます。
	画面が白い	「画面の明るさ」で明るく設定されていませんか。	「画面の明るさ」で明るさを調節してください。(㊦54 ページ)
	画面が表示されない	電源がオフになっていませんか。	電源をオンにしてください。(㊦18 ページ)
		電源をオンにしてもイルミネーションランプ（ブルー）が消灯していませんか。	バッテリーが消耗しています。AC アダプタを接続してお使いになるか、バッテリーを充電してください。
		テレビやビデオに接続していませんか。	テレビやビデオに接続しているときは、液晶モニタは表示されません。
		ビデオケーブルを接続していませんか。	ビデオケーブルを接続しているときは、液晶モニタは表示されません。
メモリカード	メモリカードを認識しない	メモリカードや CF アダプタは奥まで挿入されていますか。	メモリカードや CF アダプタの向きを確認し、奥まできちんと押し込んでください。
		アクセスランプ（オレンジ）が点滅していませんか。	アクセスランプ（オレンジ）が点滅していないときは、メモリカードや CF アダプタが正しく挿入されているか確認してください。正しく挿入されていてもメモリカードを認識しないときは、メモリカードが他の機器で使えるか確認してください。



こんなときは		ここをチェック	こうしてください
メモ リ カ ー ド	メモリカードに保存できない	メモリカードの容量がいっぱいではありませんか。	容量を確認し、空きのあるメモリカードをお使いください。
	ハードディスクに保存できない	ハードディスクの容量がいっぱいではありませんか。	不要なデータをハードディスクから削除してください。
見 る	画像が表示できない	画像が壊れているか、サポートされていない形式ではありませんか。	29 ページを参照し、表示できる画像形式を確認してください。
	テレビに画像が表示されない	接続が外れていませんか。	正しく接続しなおしてください。(㊦38 ページ)
		テレビのチャンネルは正しいですか。	テレビのチャンネルや、テレビとビデオの切り替えなどを確認してください。
		ビデオ出力信号が「PAL」になっていませんか。	一般に、日本国内や米国でお使いいただくときは「NTSC」に設定します。(㊦56 ページ)
		指定外のビデオケーブルを使用していませんか。	ビデオケーブルの仕様をご確認ください。(㊦38 ページ)
整 理	コピーができない	コピー先のメディアがいっぱいではありませんか。	容量を確認し、空きのあるメディアをお使いください。
	削除ができない	画像やフォルダが「保護」されていませんか。	画像やフォルダの保護を解除してください。(㊦44 ページ)
動 画	動画が再生できない	データが壊れているか、サポートされていない形式ではありませんか。	再生できるデータ形式を確認してください。(㊦41 ページ)
	再生中に画面が乱れたり止まったりする	データのビットレートが高い可能性があります。	
	再生中に音が途切れる		
	音が出ない	音声 Codec の形式がサポートされていない可能性があります。	
音 楽	音楽が再生できない	データが壊れているか、サポートされていない形式ではありませんか。	再生できるデータ形式を確認してください。(㊦43 ページ)
		音量が「0」になっていませんか。	音量を大きくしてください。
		イヤホンプラグはヘッドフォン出力コネクタに奥まで押し込まれていますか。	ヘッドフォン出力コネクタの接続を確認してください。
	再生中に音が途切れる	データのビットレートが高い可能性があります。	再生できるデータ形式を確認してください。(㊦43 ページ)

故障かなと？思ったら

こんなときは		ここをチェック	こうしてください
印刷	印刷できない	接続が外れていませんか。	正しく接続しなおしてください。(P.71 ページ)
		プリンタの電源がオフになっていませんか。 プリンタは本機に対応していますか。	プリンタの電源をオンにしてください。 対応プリンタを確認してください。(P.70 ページ) 対応していないプリンタは使用できません。
		バッテリーがなくなっていますか。	バッテリー残量を確認してください。(P.23 ページ) バッテリーがなくなると、印刷できないことがあります。  や  が表示されたときは、AC アダプタを接続してお使いになるか、バッテリーを充電してください。
	用紙が選択できない	用紙は対応していますか。	対応用紙を確認してください。(P.75 ページ)
設定	印刷が汚い	印刷がかすれていたり、変な色で印刷されていますか。	プリンタ側で、ヘッドクリーニングやギャップ調整など必要な対処を行ってください。
	設定が有効にならない	設定変更後、【Cancel】を押していませんか。	設定変更後は、必ず【OK】を押して設定を有効にしてください。設定変更後に【Cancel】を押すと、変更した設定内容は破棄されます。
	パソコン側から本機が認識できない	対応していない OS ではありませんか。	対応 OS を確認してください。(P.58 ページ) 対応していない OS では認識できません。
パソコン	パソコン側にエラー画面が表示される	Windows 98SE を使用していませんか。	Windows 98SE の場合は、パソコンから本機を取り外すときにエラー画面が表示されることがあります。この画面を表示しないためには、パソコンの電源を落としてから、本機を取り外してください。

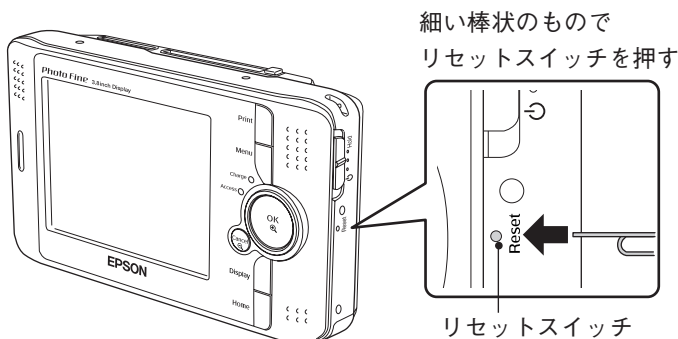
こんなときは	ここをチェック	こうしてください
その他 操作できない ※液晶モニタに「砂時計」が表示されているときは、本機がデータ処理などを行っていることを示しています。この場合は、しばらくお待ちください。	操作を受け付けない状態ですか。	何らかの原因により、本機が不安定な状態になりました。85ページの手順に従って、リセットしてください。
	「情報取得中…」と表示されていませんか。	パソコン接続後は、本機のハードディスクのチェックを行うため、数分間操作できないことがあります。
	電源がオフになっていませんか。	電源をオンにしてください。
	バッテリーがなくなっていないですか。	バッテリー残量を確認してください。(P.23ページ) バッテリーがなくなっているときは、ACアダプタを接続してお使いになるか、バッテリーを充電してください。
本機に保存されているはずのデータが表示されない	本機の管理情報が壊れた可能性があります。この場合は、エプソン修理センターまでご連絡ください。	

■リセットのしかた

何らかの原因により本機が不安定な状態になったときは、下図のように「リセット」を行います。リセットすると、本機が再起動します。

メモ

- リセットをしても、本機に保存されているデータは消えません。また、各種の設定も保持されます。
- シャープペンシルの芯など、折れやすい素材でリセットを押さないでください。



故障かな？と思ったら

こんなメッセージが表示されたときは

液晶モニタにメッセージが表示されたときは、メッセージに応じて次のように対処してください。

※ エラーメッセージは、「A～Z、五十音（あ～ん）」の順に記載しています。

こんなメッセージが表示されたときは	こうしてください
アルバムが見つかりませんでした。アルバム名が変更されたり、アルバムが削除された可能性があります。	アルバムショートカットを設定していたアルバムの名前を変更した場合は、必要に応じてアルバムショートカットを設定しなおしてください。（ ㊟51 ページ ）
印刷予約が正常に行われませんでした。再度、予約してください。	印刷予約情報ファイルが壊れているか、HDDが壊れている可能性があります。再度印刷予約を行い、それでも印刷予約できない場合はお買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでご連絡ください。
選択した写真には回転できないものがあります。	Exif情報に画像の回転情報が保持されている画像は、回転できません。
この写真はこのアルバムにはコピーできません。他のアルバムを選択してください。	アルバム内に同じファイル名の画像データが存在しています。1つのアルバムに同じファイルを2つ登録することはできません。
削除中にエラーが発生したため、削除は中止されました。	何らかの原因により、データの削除が正常に行われませんでした。壊れているファイルがないかを確認して下さい。データを削除するときは、「データを削除する」（ ㊟45 ページ ）の手順に従ってください。
取り込み中にエラーが発生したため、取り込みは中止されました。	何らかの原因により、取り込みは中止されました。壊れているデータが無いかを確認してください。
プリンタにエラーが発生しました。	プリンタ側の取扱説明書を参照してください。
	何らかの原因により、本体が高温になった可能性があります。本体の温度が下がるまでお待ちください。ACアダプタをお使いいただいているときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらく待っても本体の温度が下がらないときは、バッテリーを取り外し、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでご連絡ください。（バッテリーが高温になっている場合がありますので、注意して取り外してください。）
	バッテリーが消耗しています。AC アダプタを接続してお使いになるか、バッテリーを充電してください。
	何らかの原因により本機が不安定な状態になっています。 本機をリセットしてください。（ ㊟85 ページ ）

仕様

型番	P-2000
外形寸法（本体）	147mm（幅）× 84mm（高さ）× 31.4mm（奥行） ※突起部含まず。
重量	約 415g ※バッテリー含む、AC アダプタ・メモリカード含まず。
内部電源（バッテリー）	リチウムイオンバッテリー（型番：PALB2 [EU-97]） 3.7V、2300mAh、充電時間：約 3 時間、充電回数 300 回以上（20℃ 時）、保存温度：-20～40℃、約 54g ※長期間保存の場合は涼しい場所に保管してください。
外部電源（同梱品）	専用 AC アダプタ[A351H] 最大消費電力：18W 入力：AC100V～240V、0.1A～0.3A、50～60Hz、出力：DC 5.0V 2.3A
ハードディスク	2.5 型 40GB（ユーザ領域 36.5GB）
駆動（満充電時）	- スライドショーの場合：約 3.4 時間可能（初期設定時） - 動画再生時：約 2.5 時間可能 MPEG4（1Mbps） - 音楽再生時：約 5 時間可能 MP3（128kbps）ヘッドフォン使用時 ※使用時間は、使用するメモリカード、ファイル数、使用温度、その他の状況によって異なります。
スピーカー	ダイナミック型（モノラル）
液晶モニタ	3.8 型、約 26 万色、透過型低温ポリシリコン TFT 液晶、 640×480 ドット（ドットピッチ 0.12mm）
対応メモリカード	CF カード（3.3V 対応のみ）、マイクロドライブ、SD メモリーカード、MMC（マルチメディアカード） ※詳細は 24 ページを参照してください。
対応プリンタ	PM-860PT/PM-A700/PM-A850/PM-A870/PM-A900/PM-D750/ PM-D770/PM-D1000/E-100 ※詳細は、70 ページを参照してください。
表示可能画像	JPEG 形式（プログレッシブ形式を除く） ※詳細は、29 ページを参照してください。
再生可能動画	MOV 形式、AVI 形式、ASF 形式、MP4 形式 ※詳細は、41 ページを参照してください。
再生可能音楽	MP3 形式、MPEG4 AAC 形式 ※詳細は、43 ページを参照してください。
使用環境	温度：（動作時）5℃～35℃、（非動作時）-20℃～60℃ 湿度：（動作時、非結露）30%～80%、（非動作時、非結露）10%～80% 高度：（動作時）3048m/10000ft 以下、（非動作時）12192m/40000ft 以下
対応 OS	Windows 98SE/Me/2000/XP、Mac OS 9.1 以降、Mac OS X 10.2 以降
インターフェイス	CF カードスロット（TYPE II）×1、SD メモリーカードスロット×1、USB2.0（mini-B）インターフェイスコネクタ×1、ビデオ出力コネクタ（4 極ミニジャック）×1、ヘッドフォン出力コネクタ×1、AC アダプタコネクタ×1

こんなメッセージが表示されたときは／仕様

以下に説明されている用語の中には、エプソン独自の用語で一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

■ Codec（コーデック）

Compressor-Decompressor または Coder-Decoder の略で、映像や音声のデータを特定の形式にエンコード・デコードするためのプログラムです。編集用ソフトウェアやプレーヤーから呼び出されて使われます。動画の再生には作成に使用したのと同じか互換性のあるコーデックが必要になります。（動画はデータ量が莫大なため、データを圧縮しないと保存や転送など実用的に取り扱うことができません。通常の動画は特定の形式に符号化圧縮（エンコード）されており、これを復元（デコード）しながら再生します）。

■ DCF 規格

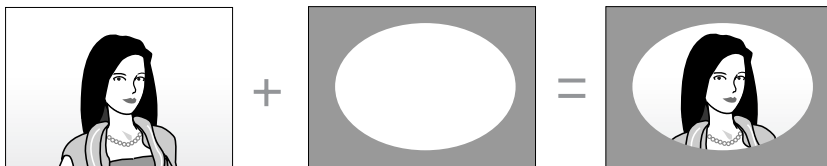
カメラファイルシステム規格（Design rule for Camera File system）の略で、いろいろなデジタルカメラでの再生互換を目的として標準化された規格です。DCF対応のデジタルカメラ同士なら、他のデジタルカメラで撮影した画像でも自分のデジタルカメラで見ることができます。

■ Exif

Exchangeable Image File Format の略で、富士フイルムが開発し、JEIDA（日本電子工業振興協会）で規格された画像フォーマットです。汎用画像フォーマットである「TIFF」と「JPEG」をベースにして、デジタルカメラ向けの固有情報と運用規定を追加しています。

■ PRINT Image Framer について

PRINT Image Framer（プリントイメージフレーマー＝P.I.F.）は、撮影した画像とフレームを合成する機能です。合成された画像は本機からプリンタへ直接印刷（ダイレクトプリント）ができます。



■ 商標について

- Macintosh は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000 と表記しています。Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版の表記について本書中では、Windows XP と表記しています。また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/ Me」のように Windows の表記を省略することがあります。
本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
Mac OS 9.1 ~ 9.2.x / Mac OS X v10.2、v10.3
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記していることがあります。また、アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。
- Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
- Compact Flash（コンパクトフラッシュ）は、米国 SanDisk Corporation の商標です。
- SD メモリーカード、SD ロゴは、(株) 東芝、松下電器産業（株）、米国 SanDisk Corporation の商標です。
- 商標 DPOF は、「デジタルカメラのプリント情報に関するフォーマット、DPOF」に従った製品であることを示すもので、キャノン株式会社、イーストマンコダック社、富士写真フイルム株式会社、松下電器産業株式会社が仕様書 Version 1.00 に対する著作権を保有しています。
- DCF は (社) 電子情報技術産業協会 (JEITA) で標準化された「Designrule for Camera File system」の規格略称です。
- Multi MediaCard は、ドイツ Infineon Technologies AG 社の商標であり、MMCA (MultiMediaCard Association) ヘラライセンスされています。
- 本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。



■ 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

！ 注意

海外旅行の際は本機を手荷物として機内に持ち込んでください。空港での荷扱いによっては大きな衝撃を受け、本体が破損したり、データが壊れることがあります。

■ 著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、当該著作物の権利者との契約条件に従った使用を行ってください。また、当該著作物の権利者との間に契約関係が無い場合は、著作権法上認められた使用を行ってください。

■ 電磁波障害自主規制について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

■ 瞬間電圧低下について（ACアダプタ使用時）

本製品は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルパソコンの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

■ 電源高調波について

本製品は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

■ 本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはパソコン、その他の機器へのデータ転送が正常に行えなかった場合、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償致しかねます。



AC アダプタ	17	充電	16
BGM	37	充電ランプ	15
CF カードスロット	13	省電力	55
Codec (コーデック)	88	省電力機能	19
DCF 規格	88	ショートカット	31
EPSON PhotoI4	62	スタンド	15
Exif	88	スライドショー	36、54
Exif 情報	32	接続 (テレビ)	38
HDD 容量確認	56	接続 (パソコン)	57
MyEPSON	66、69	接続 (プリンタ)	70
Photo Fine	10	設定	53
P.I.F. 画像	39	操作	22
PRINT Image Framer	88	操作音	54
RAW データ	30	ソフトウェア	62
RAW データ (PhotoI4)	62	対応用紙	75
TIFF データ	30	ダイレクトプリント	70
USB インターフェイスコネクタ	14	著作権	90
アクセスランプ	15	つゆつき	4
アルバム	46	データの保護	4
アルバムショートカット	31、51	テレビに接続	38
アルバム名	49	電源	18
アンインストール	67	動画データ	41
イルミネーションランプ	15	動画を見る	40
印刷	72	同梱品	12
印刷設定	74	並べ替え (アルバム)	50
印刷モード	75	パソコン	63
印刷予約	76	バックアップ	5、93
インストール	64	バッテリーマーク	23
エラーメッセージ	86	非対応データ	31、55
お手入れ	79	日時	56
音楽データ	43	ビットレート	41、43
音楽を聞く	42	ビデオ出力コネクタ	14
音量	54	ビデオ信号	56
回転	34	表示	55
書き込み禁止	24	フォルダ	31
拡大	33	付属のソフトウェア	62
画像情報	32	フレーム付き画像	39
画像データ	29	ヘッドフォン出力コネクタ	14
画像のバックアップ	93	ヘルプ表示	23
画面の明るさ	54	変換 (動画データ)	41
画面の見かた	23	ホーム画面	21
画像表示中の操作	29	ホールドスイッチ	18
画像を表示	28	保管	78
起動 (ソフトウェア)	68	保護	44
基本操作と画面	21	ポップアップメニュー	22
言語	56	メッセージ	86
交換 (バッテリー)	77	メニュー構成	21
コーデック	88	メモ리카ード	24
故障	80	用語解説	88
コネクタ	14	ライトプロテクト	24
コピー (HDD → パソコン)	61	ランプ	15
コピー (HDD → メモ리카ード)	52	リサイクル	77
コピー (パソコン → HDD)	61	リセットのしかた	85
コピー (メモ리카ード → HDD)	27	リセットボタン	14
削除	45		

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

カラリオインフォメーションセンター

エプソン製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間：裏表紙の一覧表をご覧ください。

電話番号：裏表紙の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

エプソン製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

エプソン販売ホームページ：<http://www.i-love-epson.co.jp>

ショールーム

エプソン製品を見て、触れて、操作できるショールームです。

所在地：裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的に教えます。お問い合わせは裏表紙の一覧表をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

■ 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。

記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■ 保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

◎お買い求めいただいた販売店

◎エプソン修理センター（裏表紙の一覧表をご確認ください）

受付時間：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）9：00～17：30

■ 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、いったんお預かりして修理いたします。	無償	基本料+技術料+部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドア	- 指定の運送会社をご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 - 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）

■ 画像のバックアップについてのご注意

本製品の故障により修理を依頼される場合、バックアップが可能な状態であれば画像のバックアップを必ずお取りください。

修理状況によっては、画像が消失してしまうことや、画像を復元できないことがあります。データの消失または破損については、責任を負いかねますのでご了承ください。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

【ご注意】 エプソンから購入後も安心。昔からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。
<http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

FAQ

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	T E L
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス棟	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス棟	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347エプソンサービス棟	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス棟	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス棟	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

*修理について詳しくは、エプソンサービス棟ホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●ドットマトリクスサービスに関するお問い合わせ先

ドットマトリクスサービスとはお客様のご希望により、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお取りに伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。* 梱包は業者が行います。

ドットマトリクスサービス受付電話 ☎ **0570-090-090** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ株式会社の電話サービスの名称です。

*新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	T E L	受付拠点	引き取り地域	T E L
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）* 松本修理センターは365日受付可。

* 平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて通話サポートで代行いたします。* ドットマトリクスサービスについて詳しくは、エプソンサービス棟ホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

☎ **0570-004116** 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

*ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズ株式会社の電話サービスの名称です。

*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけません。

*ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、下記の最寄り窓口へお問い合わせください。

札幌 (011) 222-7931 仙台 (022) 214-7624 東京 (042) 585-8555 名古屋 (052) 202-9531 大阪 (06) 6399-1115 広島 (082) 240-0430 福岡 (092) 452-3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌 (011) 221-7911 東京 (042) 585-8500 名古屋 (052) 202-9532 大阪 (06) 6397-4359 福岡 (092) 452-3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内

東京 TEL (03) 5321-9738 大阪 TEL (06) 6205-2734

【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

*スケジュールなどはホームページでご確認ください。 <http://www.i-love-epson.co.jp/school/>

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.i-love-epson.co.jp/square/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪府中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすめ最新情報をお届けしたり、プリントをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ <http://myepson.i-love-epson.co.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社（ホームページアドレス <http://www.epson-supply.co.jp/>）またはフリーダイヤル0120-251528）で買い求めください。

エプソン販売株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2004. 3 (A)



405062200

©セイコーエプソン株式会社 2004

Printed in XXXXXX XX.XX-XX XXX

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
4050622_00	全て	新規制定	